

### Ⅲ 結果と考察

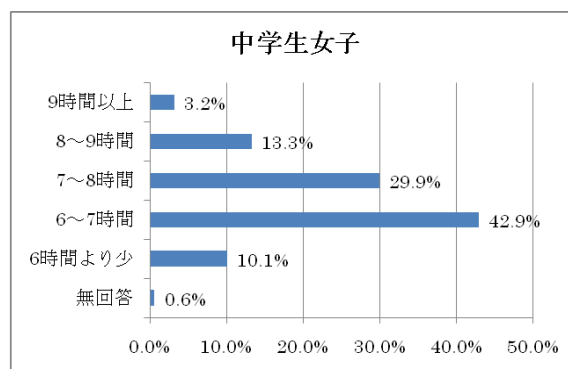
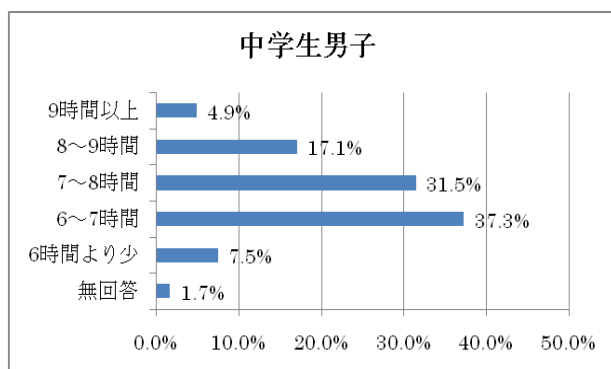
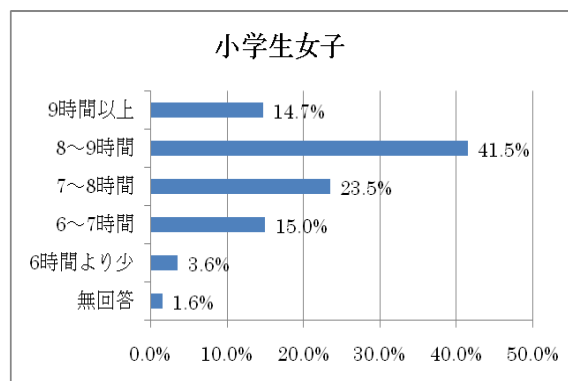
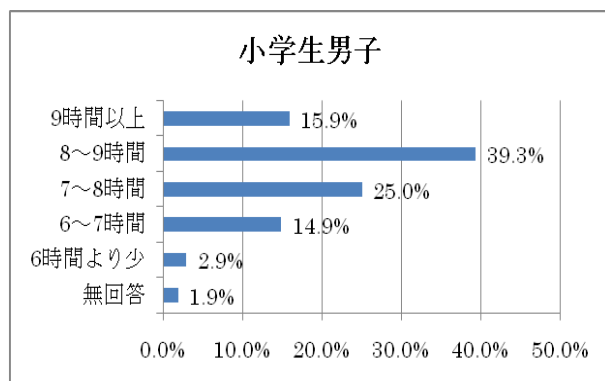
#### 第1部 「子どもたちの生活や行動の様子と意識」(単純集計)

##### 1. 子どもたちの生活や行動の様子

子どもたちの生活や行動の様子に関わる内容(※「……しているか」と聞いている調査項目)について、小・中学生別・男女別に集計した。

##### (1) 睡眠時間について

問2 毎日、睡眠時間は、どれくらいとっていますか。

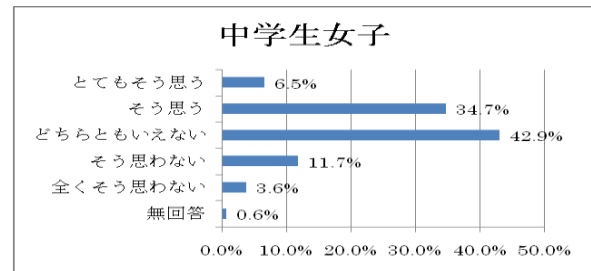
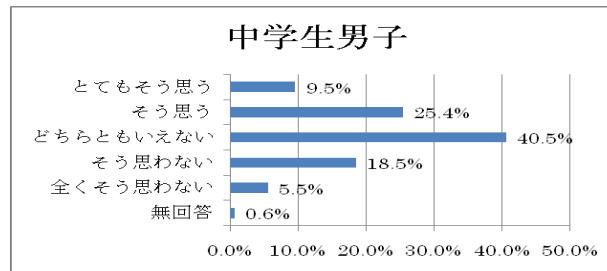
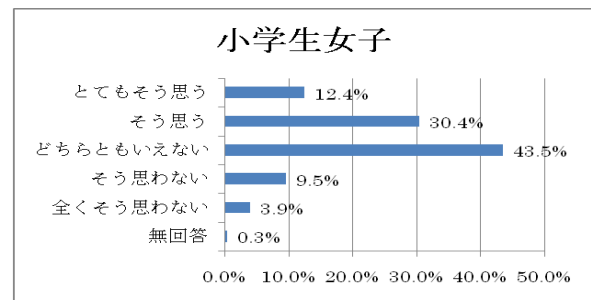
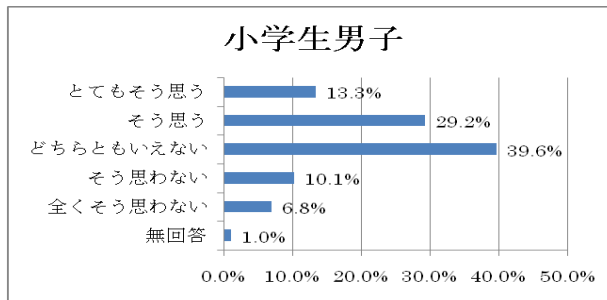


「睡眠時間をどれくらいとっているか」については、小学生男女ともに8～9時間、中学生男女ともに6～7時間とっていると回答している割合が1番高い。

8時間程度の睡眠(「8時間から9時間」「9時間程度」を合わせた回答の割合)は、小学生男女ともに55%ほどで、2人に1人の割合であるが、中学生では男子22%、女子16%と、ほぼ5人に1人の割合に減っている。

## (2) 我慢について

問 1 1 あなたは、勉強や仕事がつらくても、我慢してやる方だと思いますか。

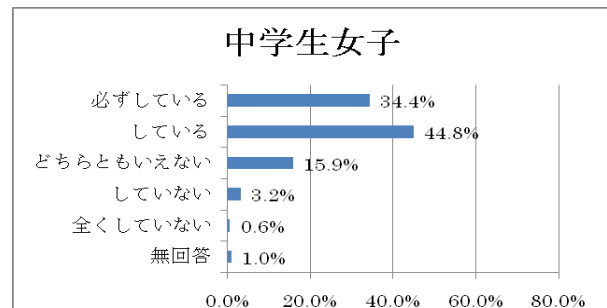
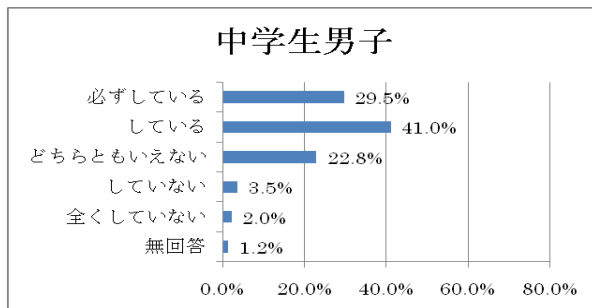
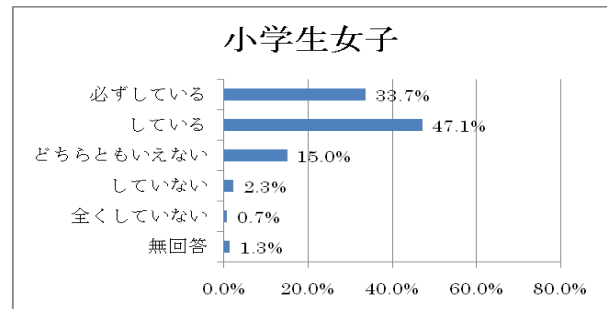
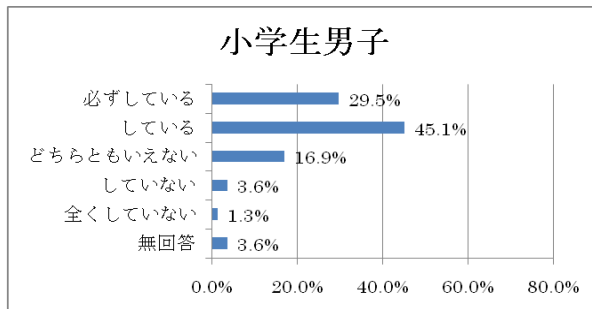


「勉強や仕事がつらくても我慢してやる方だと思うか」については、小・中学生男女ともに「とてもそう思う」「そう思う」と4割程度が回答しているが、「どちらともいえない」も4割程度の回答がある。

## (3) あいさつなどの社会的マナーについて

問 1 3 あなたは次のことをしますか。

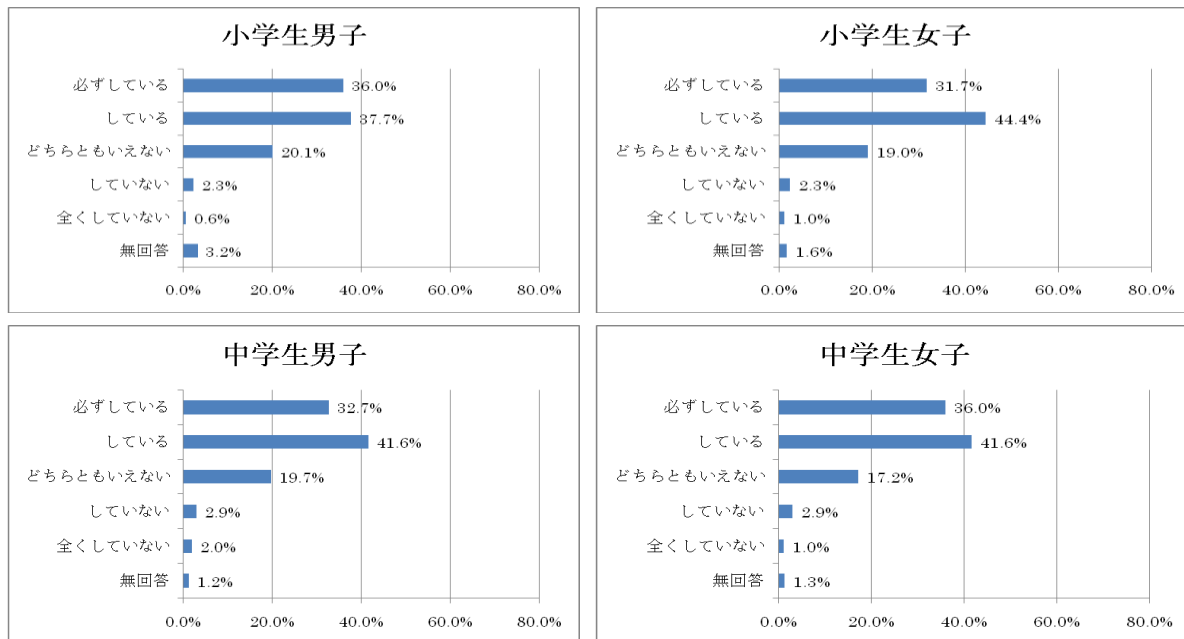
A 自分からあいさつをする



「自分からあいさつするか」については、小・中学生男子では7割程度、小・中学生女子では8割程度が「必ずしている」「している」と回答している。男子よりも女子の割合が

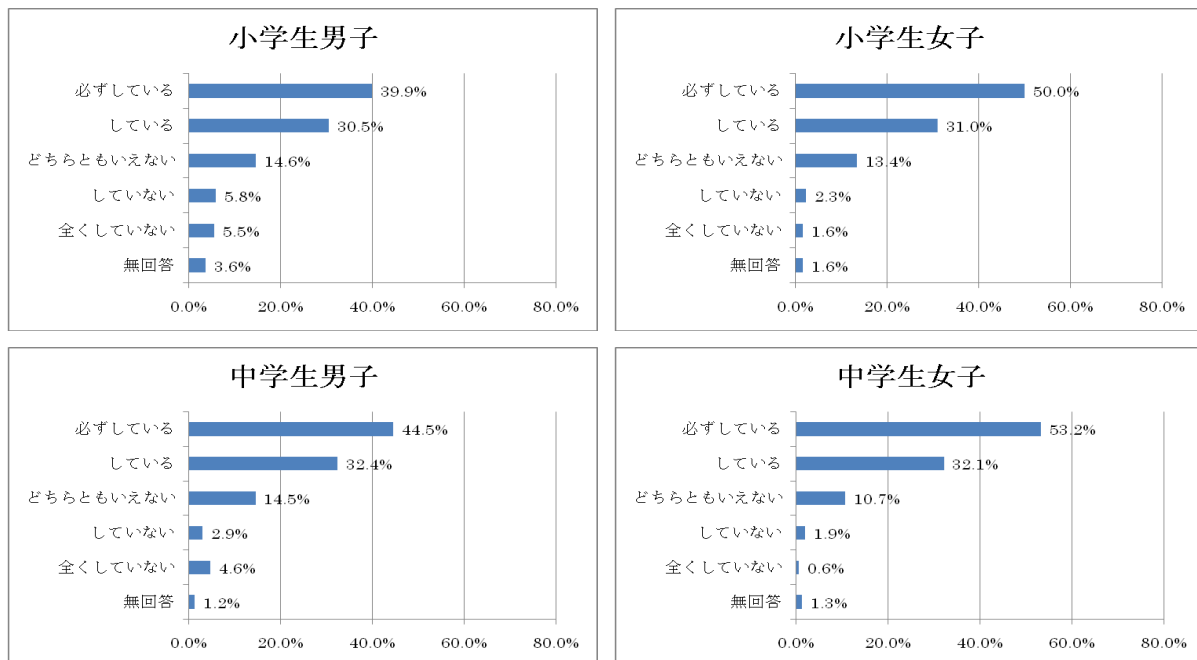
高い。

## B 呼ばれたら「はい」と返事をする



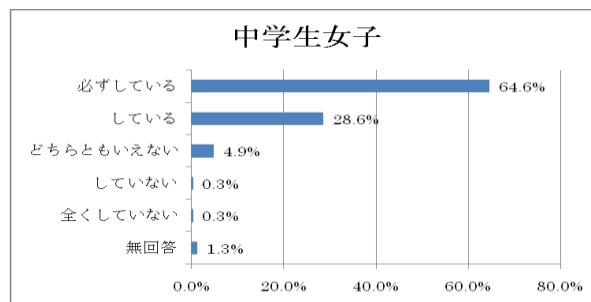
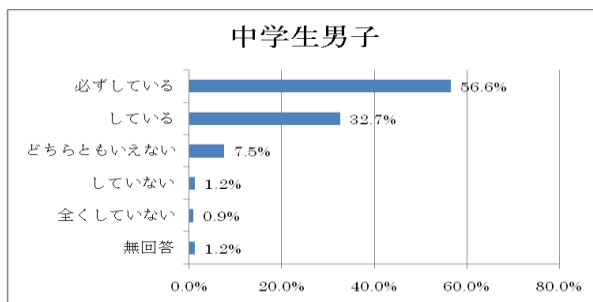
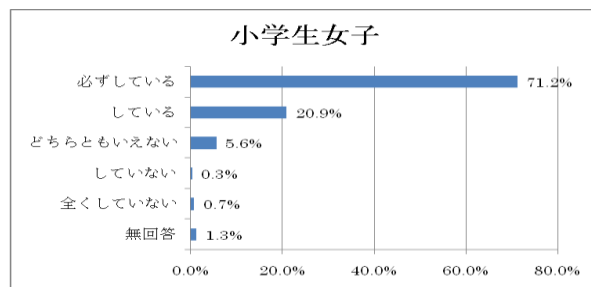
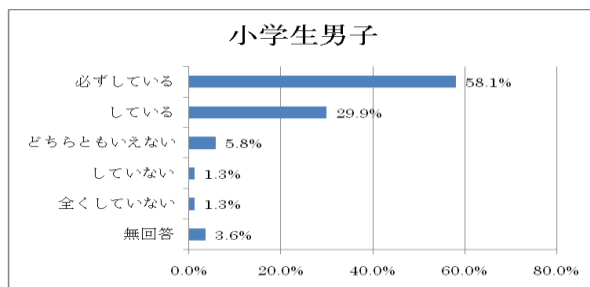
「呼ばれたら返事をするか」については、小・中学生男女ともに、7割程度が「必ずしている」「している」と回答している。

## C 知らない人とぶつかった時に謝る



「知らない人とぶつかった時に謝るか」については、小・中学生男子では7割程度、小・中学生女子では8割程度が「必ずしている」「している」と回答している。男子よりも女子の割合が高い。

#### D 親切にされた時、お礼を言う



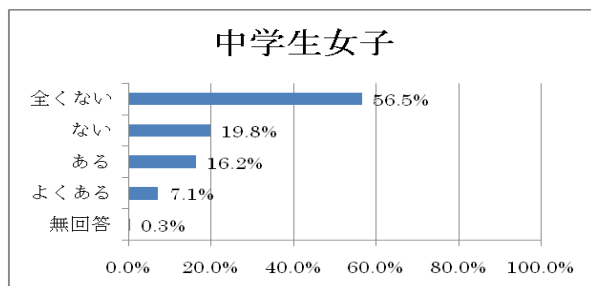
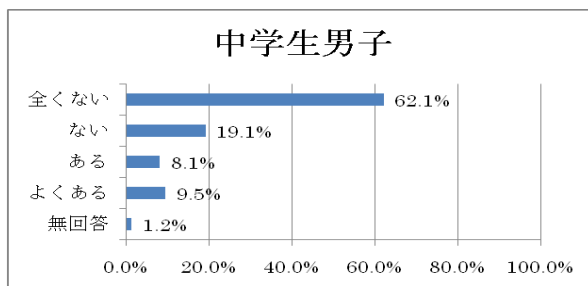
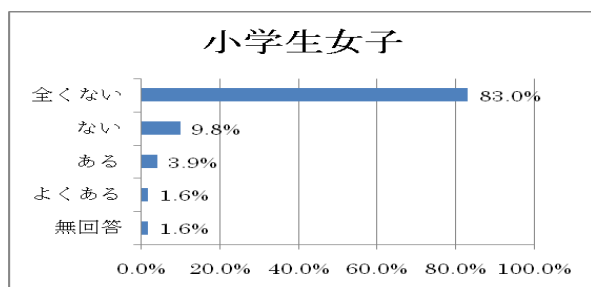
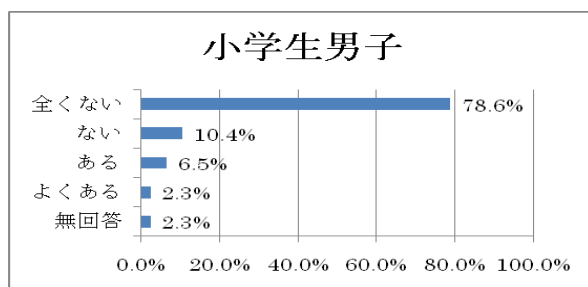
「親切にされた時、お礼を言うか」については、小・中学生男女ともに、9割程度が、「必ずしている」「している」と回答している。

あいさつなどの社会的なマナーで、「あいさつ・返事・謝罪」については、7割から8割程度ができていると回答している。「親切にされた時にお礼を言う」については、9割程度ができていると回答している。

#### (4) 学校が規制している持ち物の持ち込みについて

問16 あなたは、次の物を学校に持ってきていますか。

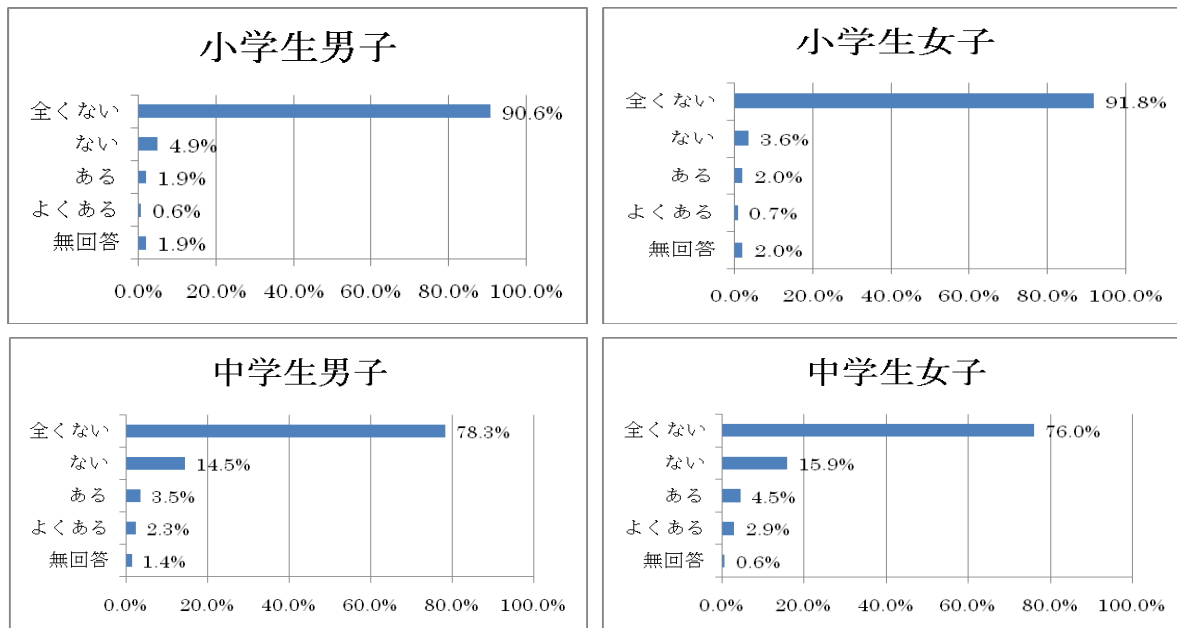
##### A 集金以外のお金



「学校に集金以外のお金を持ってきているか」については、小学生では男女ともに9割程度、中学生では男女ともに8割程度が、「全くない」「あまりない」と回答している。し

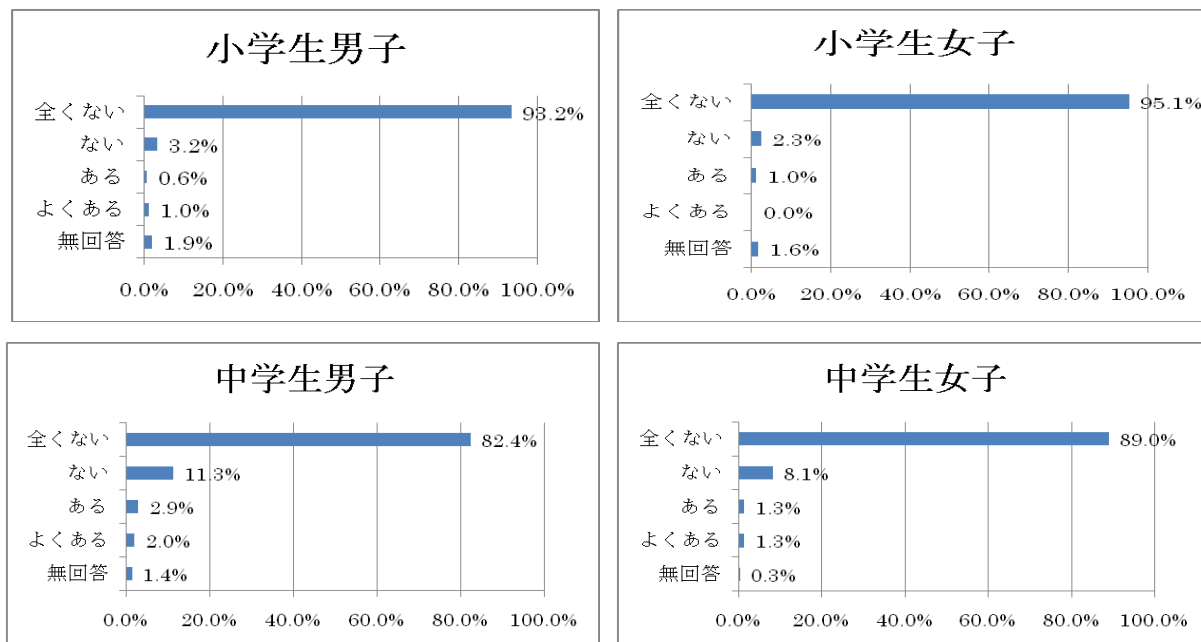
かし、中学生では男女ともに、集金以外のお金を持ってきている割合は高い。

## B 勉強以外のマンガや雑誌



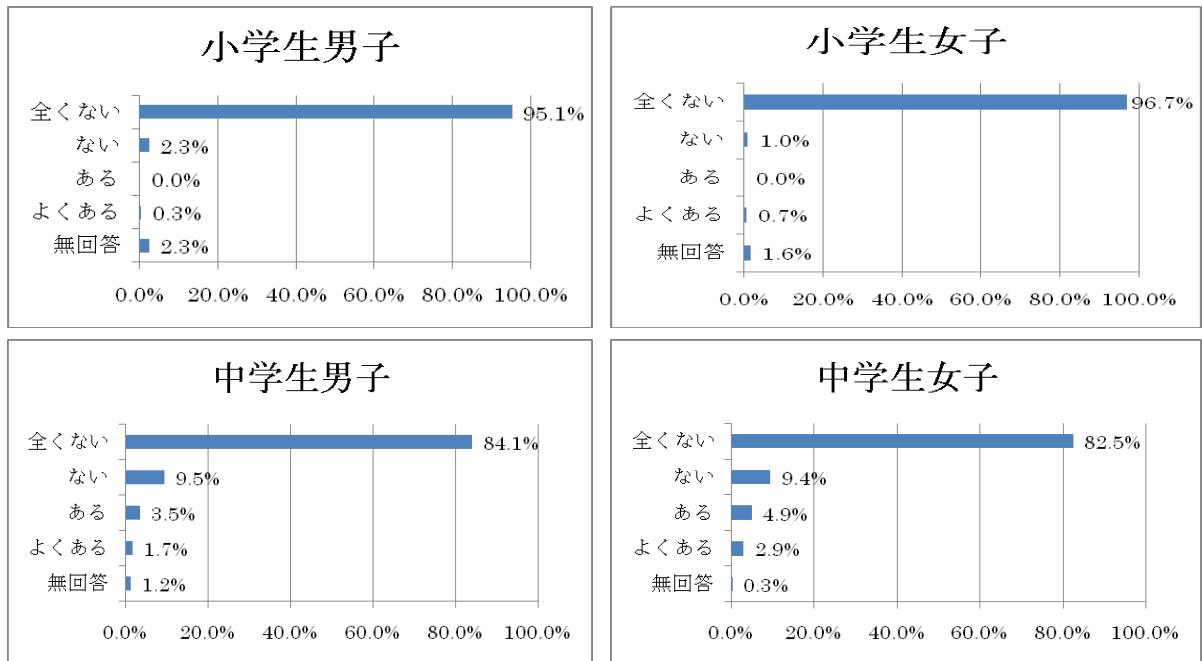
「学校に勉強以外のマンガや雑誌を持ってきているか」については、小・中学生男女ともに9割程度が、「全くない」「あまりない」と回答している。

## C 携帯ゲーム機などの遊び道具



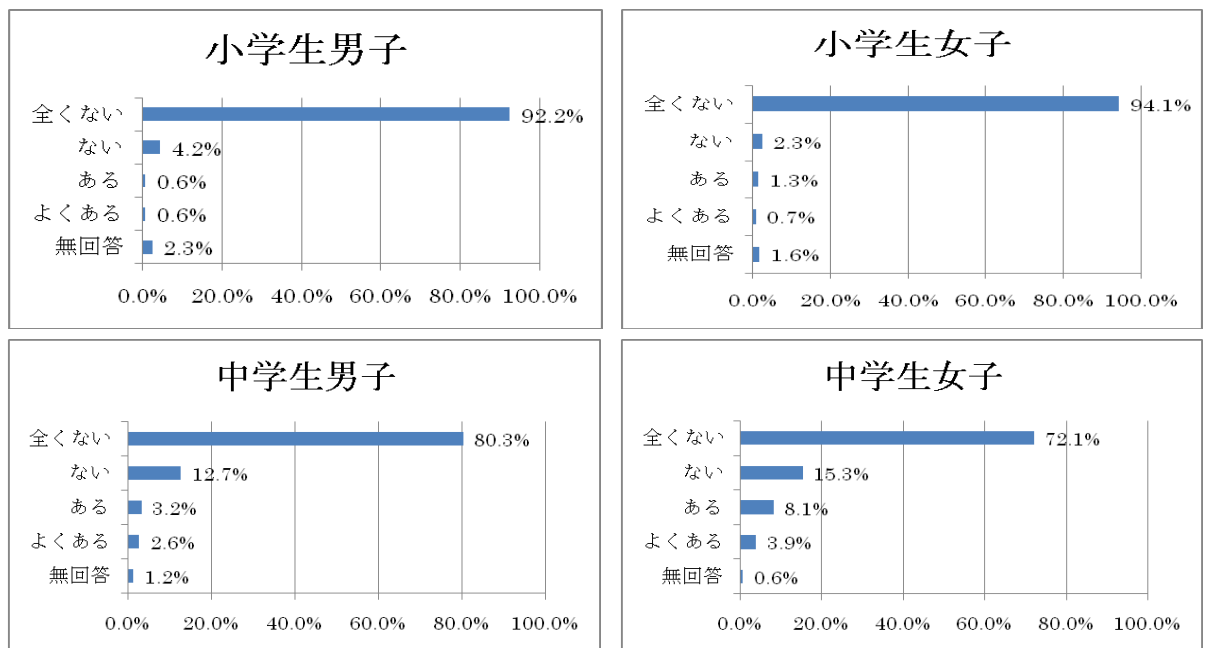
「学校に携帯ゲーム機などの遊び道具を持ってきているか」については、小・中学生男女ともに9割程度が、「全くない」「あまりない」と回答している。

## D 携帯音楽プレイヤー



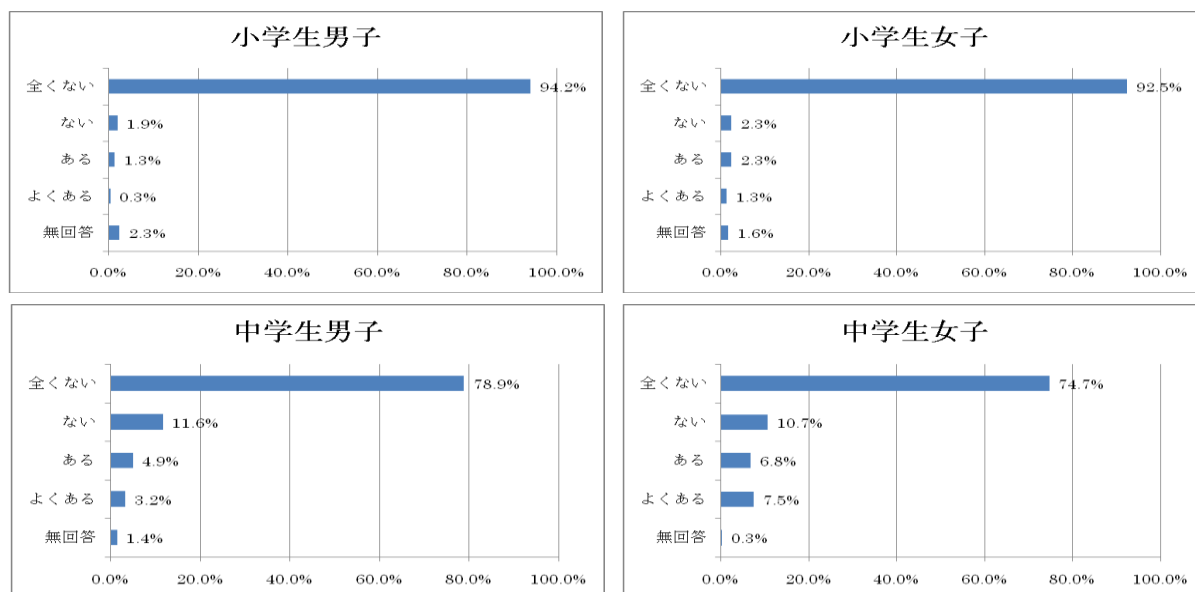
「学校に携帯音楽プレイヤーを持ってくるか」については、小・中学生男女ともに9割程度が、「全くない」「あまりない」と回答している。

## E お菓子



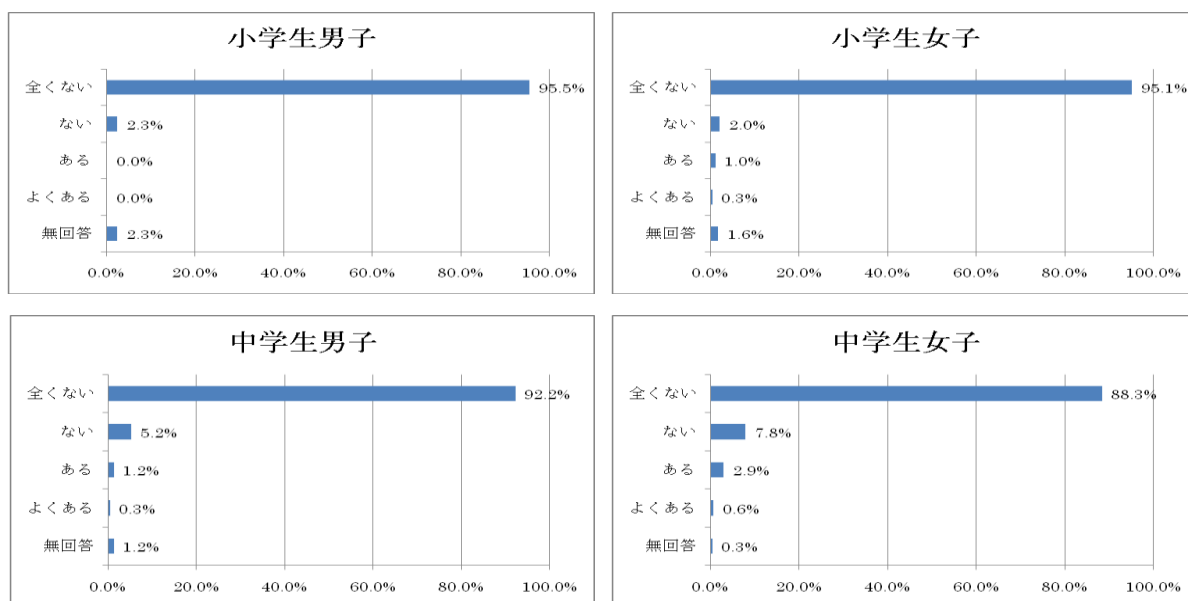
「学校にお菓子を持ってくるか」については、小・中学生男女ともに9割程度が、「全くない」「あまりない」と回答している。しかし、中学生女子では「よくある」「ある」と回答している割合が高い。

## F 携帯電話



「学校に携帯電話を持ってきているか」については、小・中学生男女ともに9割程度が、「全くない」「あまりない」と回答している。しかし、中学生女子では「よくある」「ある」と回答している割合が高い。

## G ヘアーアイロンなどの道具



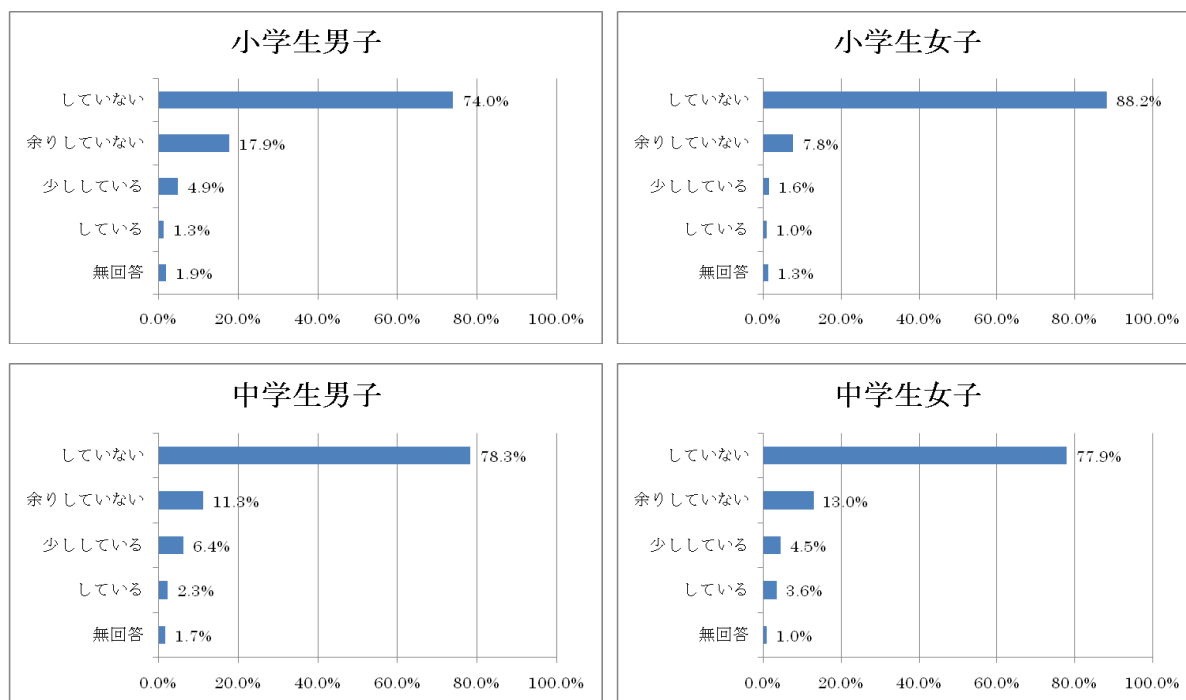
「学校にヘアーアイロンなどの道具を持ってきているか」については、小・中学生男女ともにほとんどが、「全くない」「あまりない」と回答している。

「学校が規制している私物を学校に持ってきているか」について、小・中学生男女ともに、ほとんどの項目について、9割程度が「全くない」「あまりない」と回答している。しかし、「お金」「お菓子」「携帯電話」では、中学生になると持ってくる生徒の割合が増え、女子の持ってきている割合が高い。

(5) 授業態度について

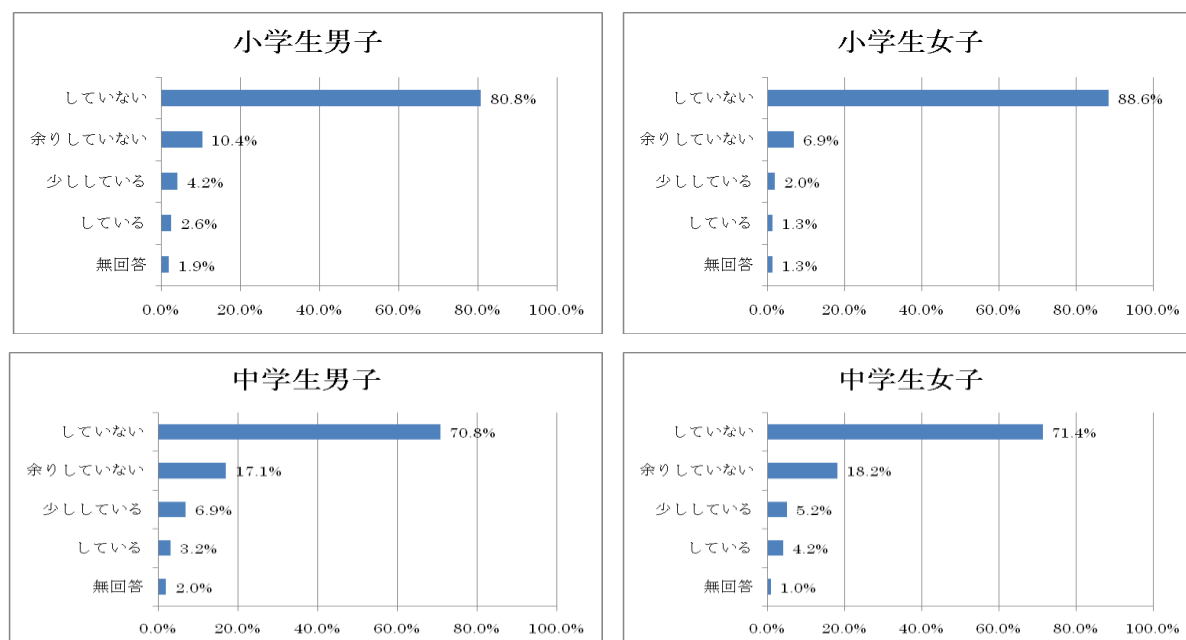
問18 あなたは授業について、次のことをしていますか。

A 理由もなく授業に遅れる



「理由もなく授業に遅れることがあるか」については、小・中学生男女ともに9割程度が、「していない」「余りしていない」と回答している。

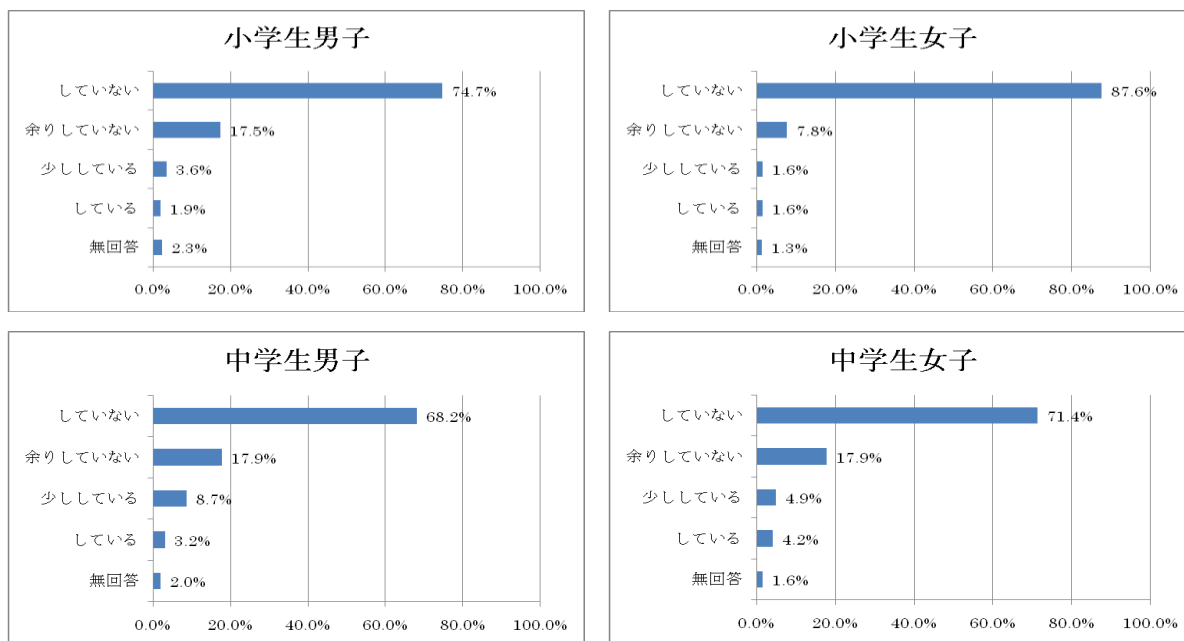
B 先生に反発する



「授業中に先生に反発することがあるか」については、小・中学生男女ともに9割程度が、「していない」「余りしていない」と回答している。

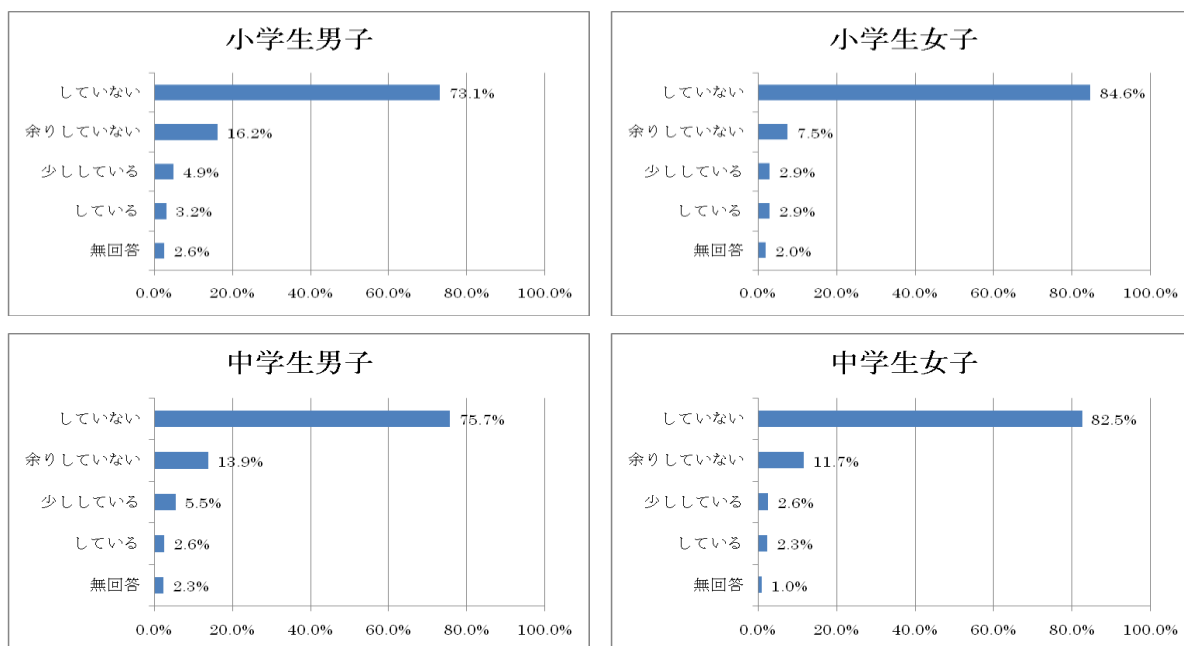


## C 立ち歩く



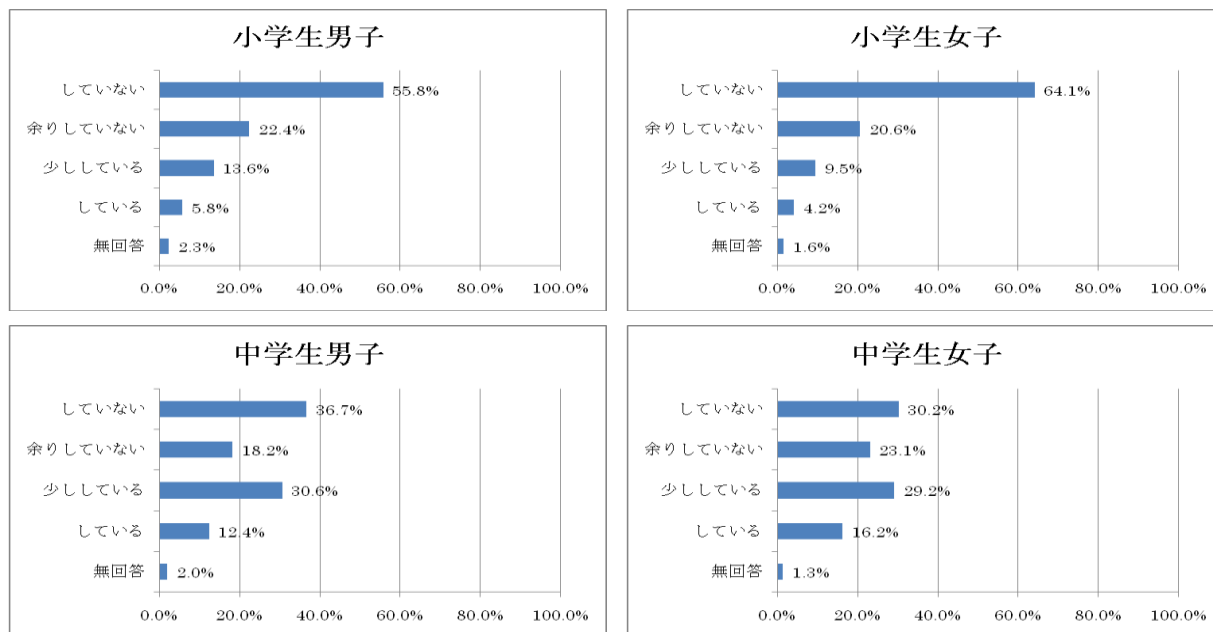
「授業中に立ち歩くことがあるか」については、小・中学生男女ともに9割程度が、「していない」「余りしていない」と回答している。

## D トイレや水飲みに行く



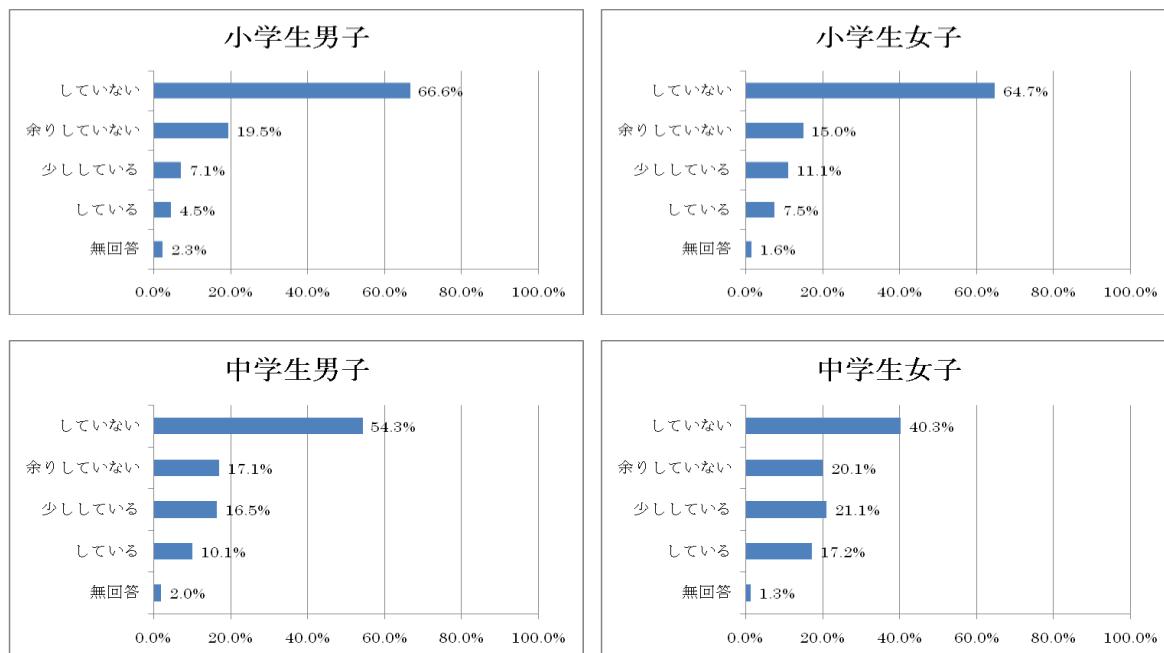
「授業中にトイレや水飲みに行くことがあるか」については、小・中学生男女ともに9割程度が、「していない」「余りしていない」と回答している。

## E おしゃべりをしたり、寝たりする



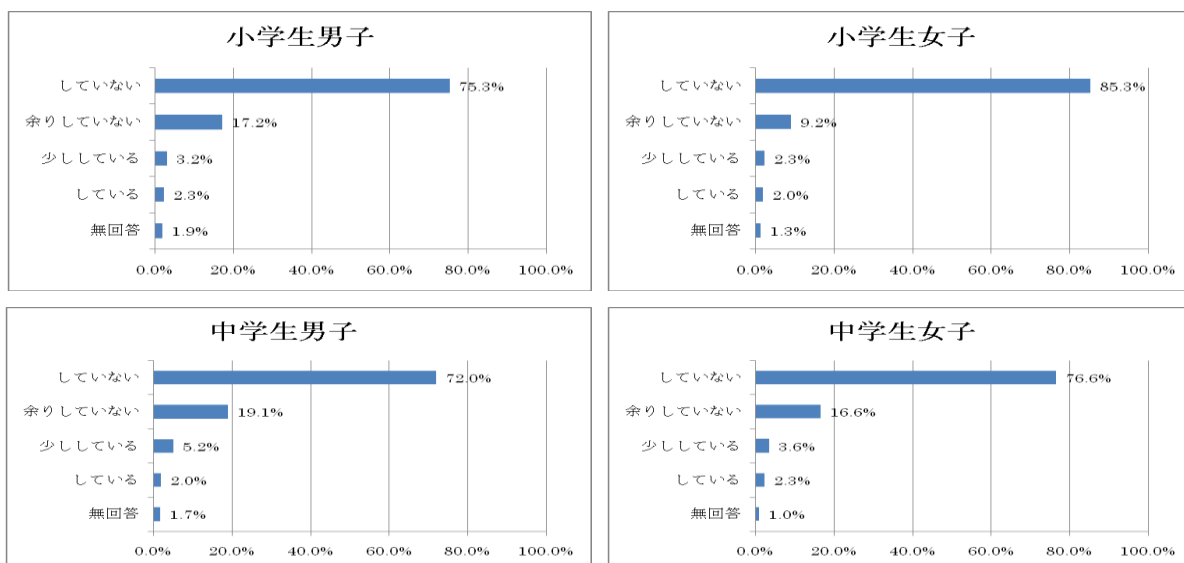
「授業中におしゃべりをしたり、寝たりすることがあるか」については、小学生では男女ともに8割程度が「していない」「余りしていない」と回答しているが、中学生になるとその割合が5割程度に減る。中学生になると、授業中におしゃべりや寝たりすることが男子で約2倍、女子で約3倍に増える。

## F うちわであおぐ



「授業中にうちわであおぐことがあるか」については、小学生では男女ともに8割程度、中学生男子では7割程度、中学生女子では6割程度が、「していない」「余りしていない」と回答している。中学生になると授業中にうちわであおぐ割合が男女ともに約2倍に増える。

## G 友だちのまじめな発言を笑う

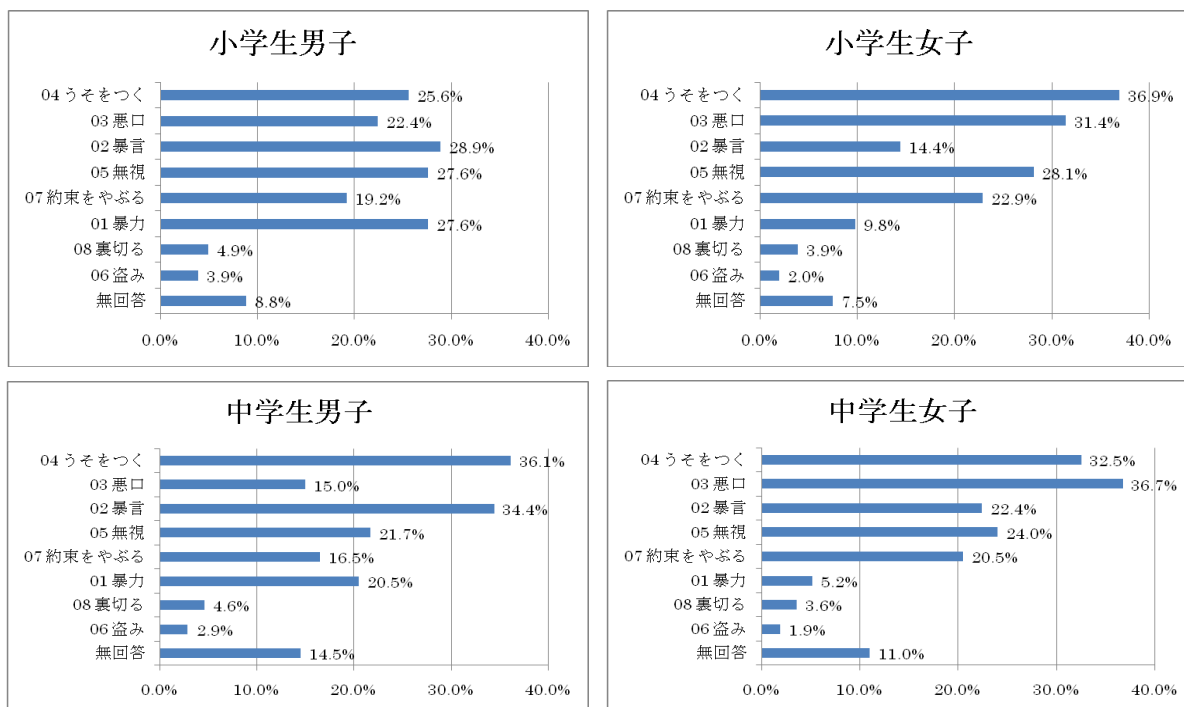


「授業中に友だちのまじめな発言を笑うことがあるか」については、小・中学生男女ともに9割程度が、「していない」「余りしていない」と回答している。

小・中学生男女ともに、授業中に「おしゃべりをしたり、寝たりする」「うちわであおぐ」ことをしている割合が他の項目に比べて高い。特に「おしゃべりをしたり、寝たりする」については、中学生では男女ともに4割程度が「している」「少ししている」と回答している。

## (6) 友だちにしたこと・してもらったことについて

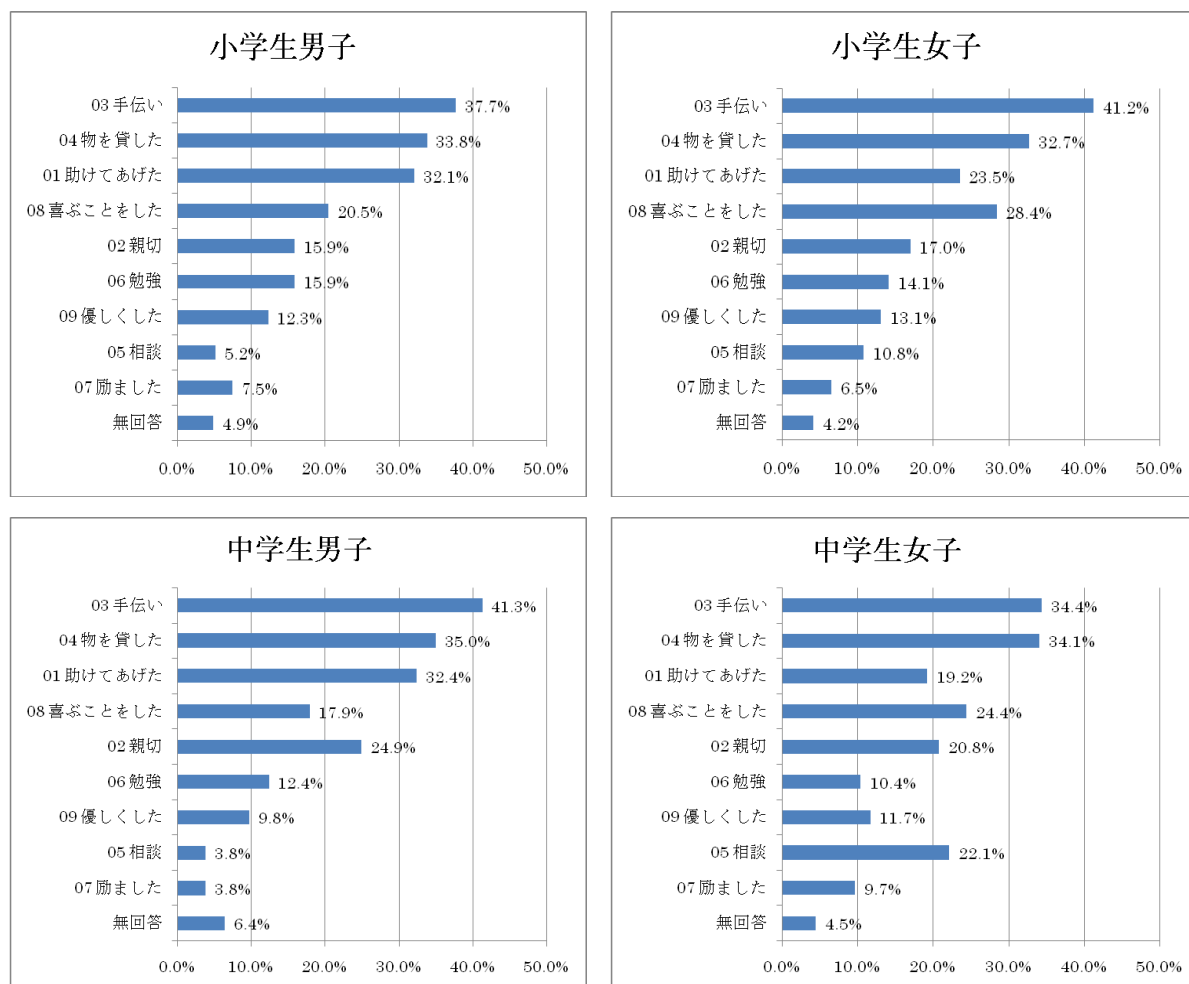
問27 あなたが友だちに対して、してしまったことはどんなことですか。



「友だちにしまったこと」については、小・中学生男子では、「無視をする」「暴言

をはく」「うそをつく」「暴力をふるう」の回答の割合が、小・中学生女子では、「うそをつく」「悪口や陰口を言う」「無視をする」の回答の割合が高い。

問 2 9 あなたの家族や友だちが、あなたに「ありがとう」と言ってくれたのはどんな時ですか。

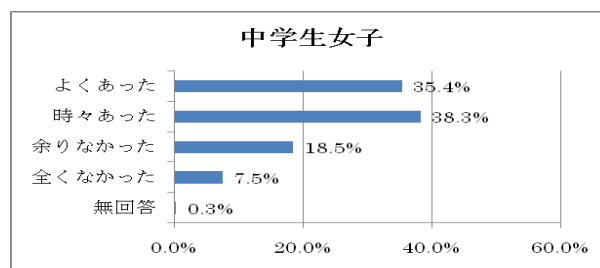
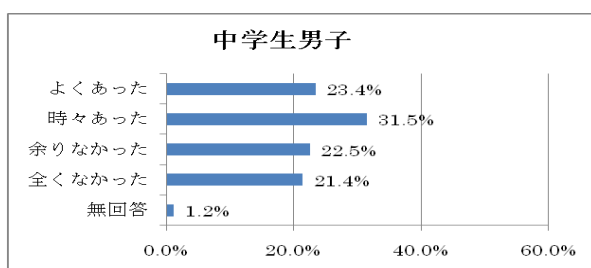
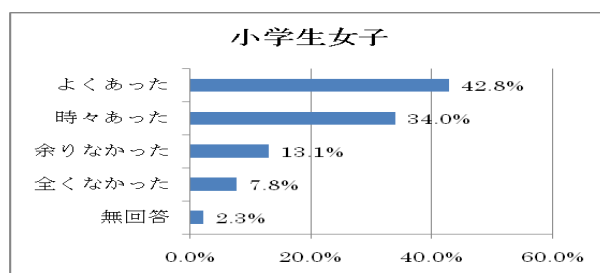
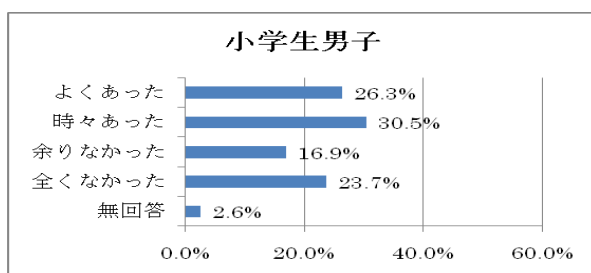


「ありがとうと言ってもらえた時」については、小・中学生男女ともに「手伝いをした時」「物を貸した、物をあげた時」の順で回答した割合が高く、次いで、小・中学生男子では「助けてあげた時」が、小・中学生女子では「相手の喜ぶことをした時」である。

(7) ふれあい体験について

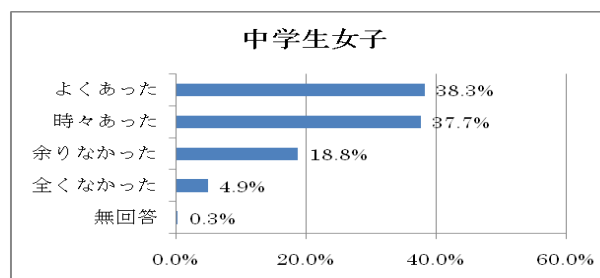
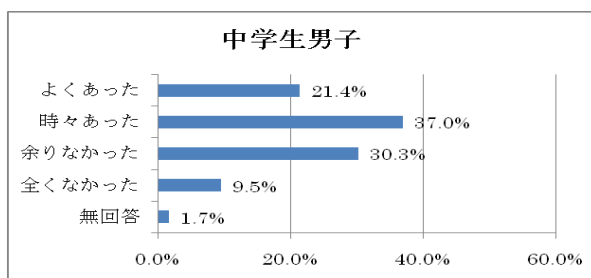
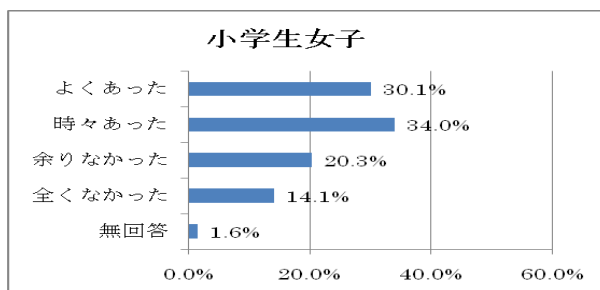
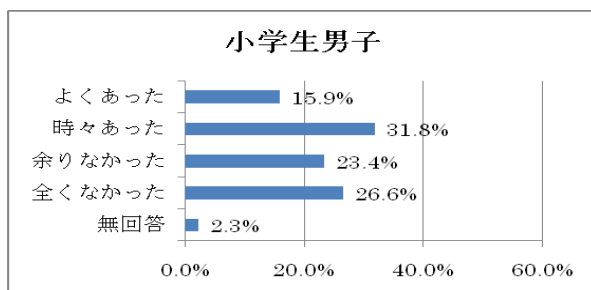
問3 あなたは、生まれてから今までに次のような体験をしたことがどれくらいありますか。

A 赤ちゃんに触れたり、抱っこしたりする



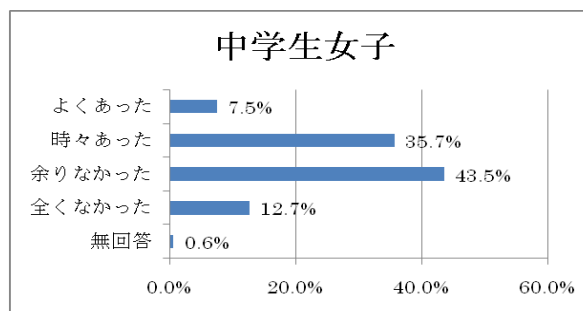
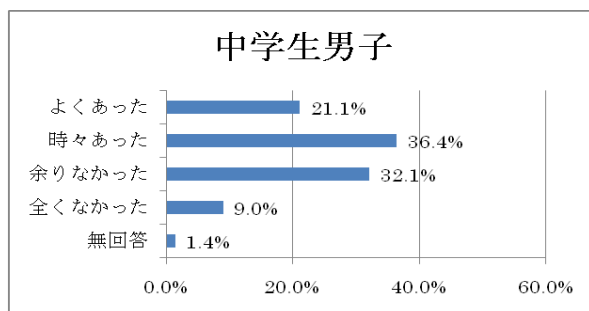
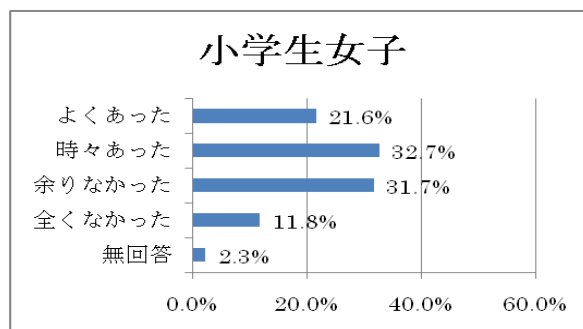
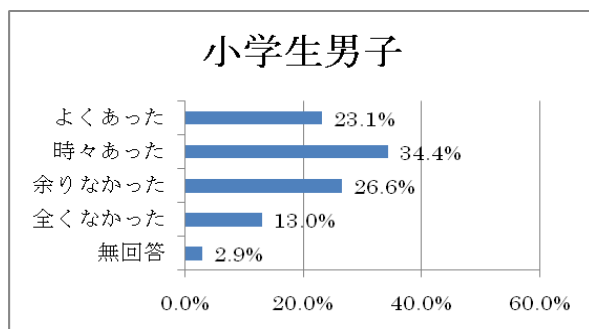
「赤ちゃんに触れたり、抱っこしたりしたことがあるか」については、小・中学生男子では5割程度、小・中学生女子では7割程度が「よくあった」「時々あった」と回答している。小・中学生ともに女子の割合が高い。

B 果物や野菜の皮を包丁でむく



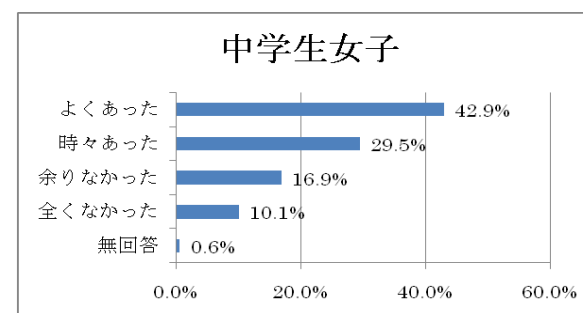
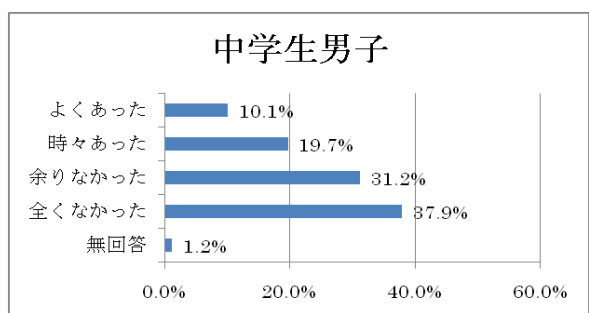
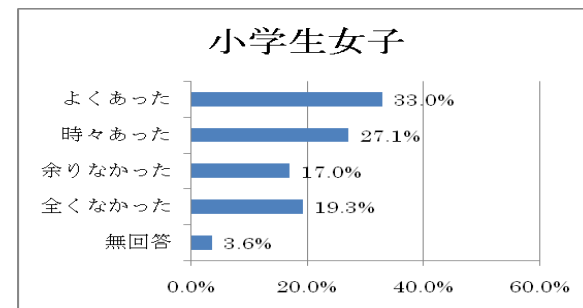
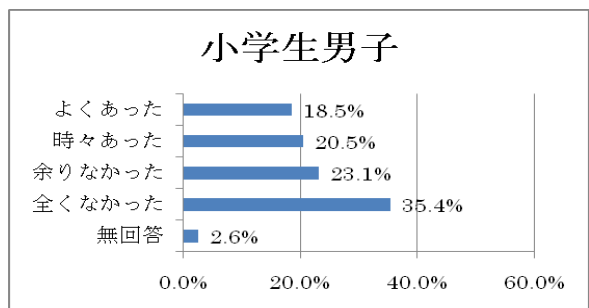
「果物や野菜の皮を包丁でむいたことがあるか」については、小学生男子では5割程度、小学生女子と中学生男子では6割程度、中学生女子では7割程度が「よくあった」「時々あった」と回答している。小・中学生ともに女子の割合が高い。

### C のこぎりを使ってものを作る



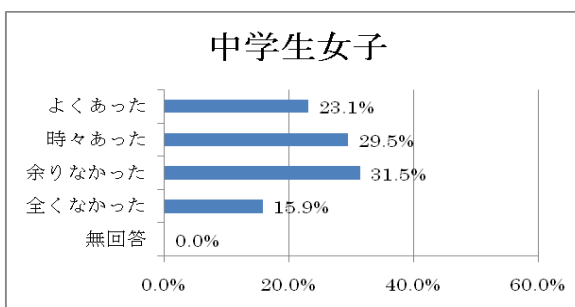
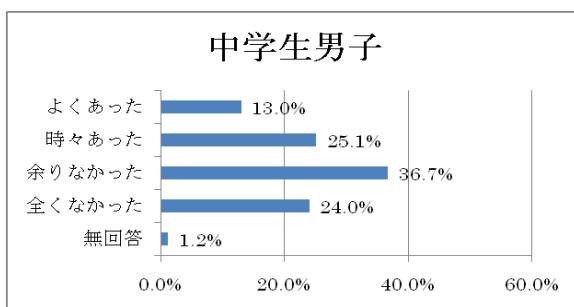
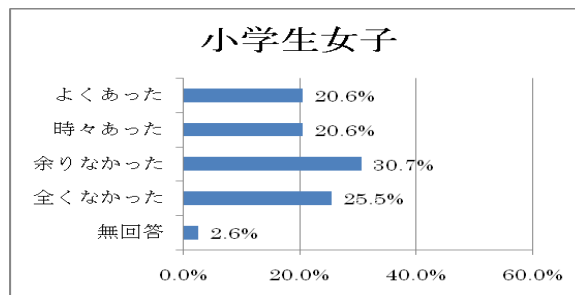
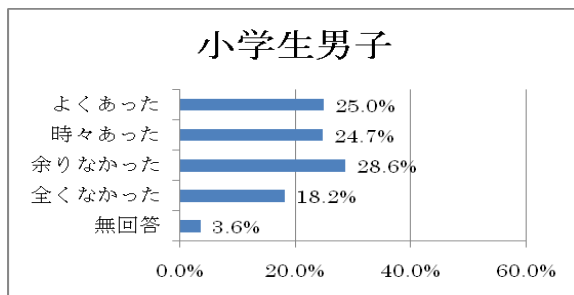
「のこぎりを使ってものを作ったことがあるか」については、小学生男女と中学生男子では5割程度、中学生女子では4割程度が「よくあった」「時々あった」と回答している。

### D 本やテレビで感動して泣く



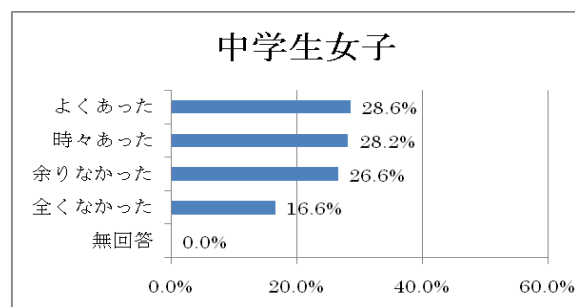
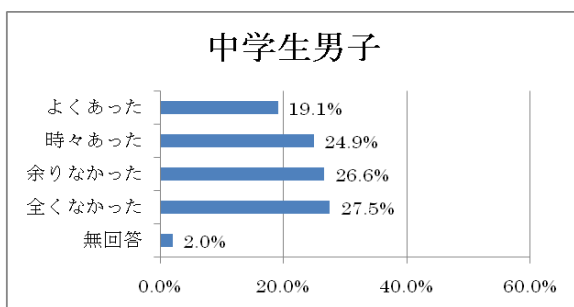
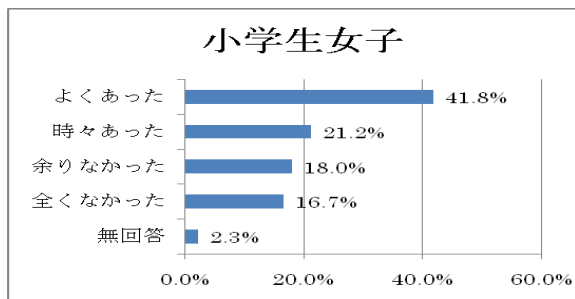
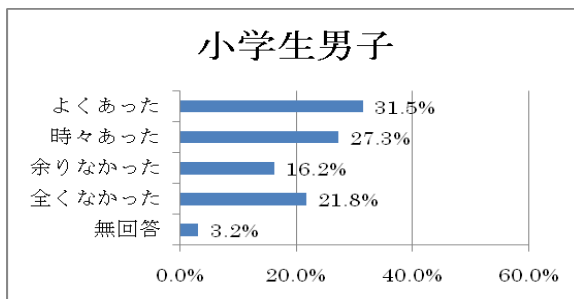
「本やテレビで感動して泣いたことがあるか」については、小学生男子では4割程度、中学生男子では3割程度、小学生女子では6割程度、中学生女子では7割程度が「よくあった」「時々あった」と回答している。特に、中学生女子の割合が高く、中学生男子の割合が低い。

## E 友だちと本気でけんかをする



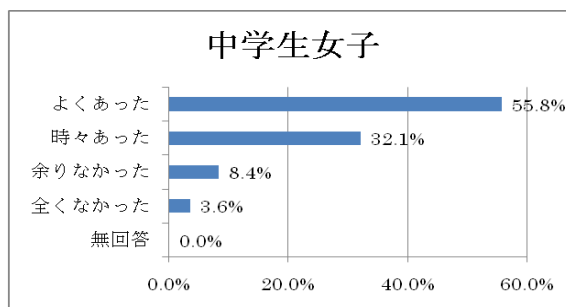
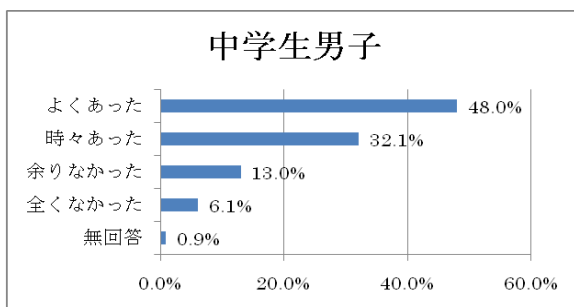
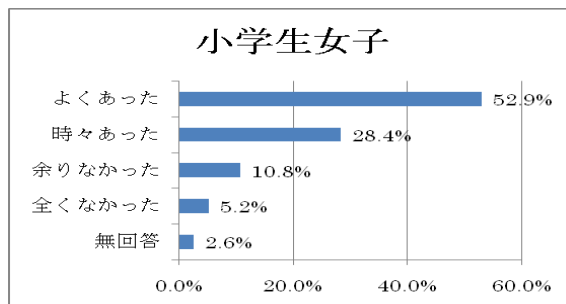
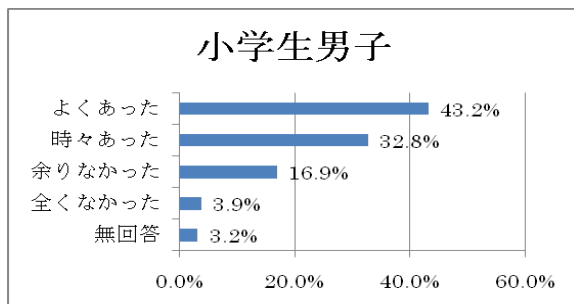
「友だちと本気でけんかをしたことがあるか」については、小学生男子では5割程度、小学生女子と中学生男子では4割程度、中学生女子では5割程度が「よくあった」「時々あった」と回答している。小学生は男子が、中学生は女子の割合が高い。

## F 親が働いている姿を見る



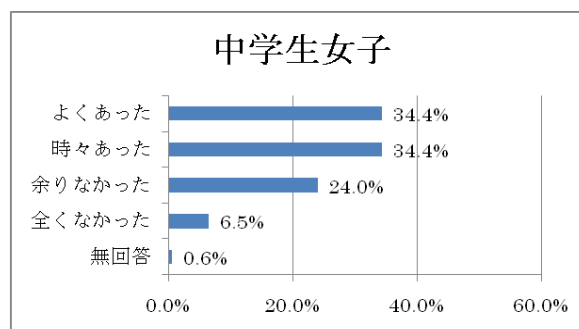
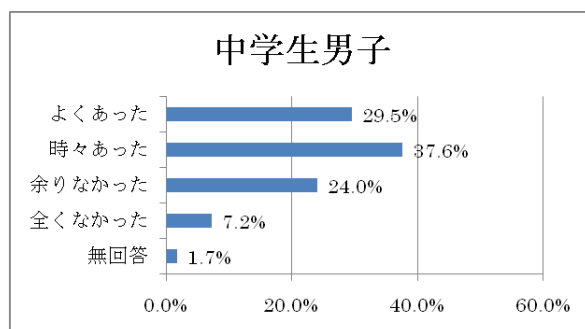
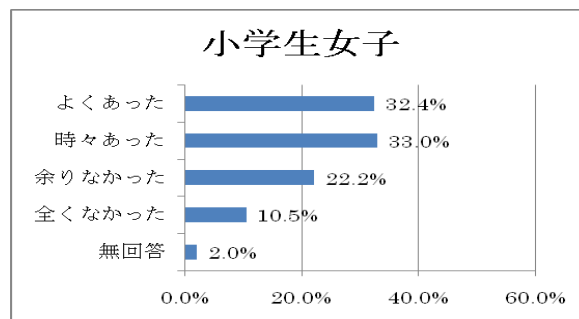
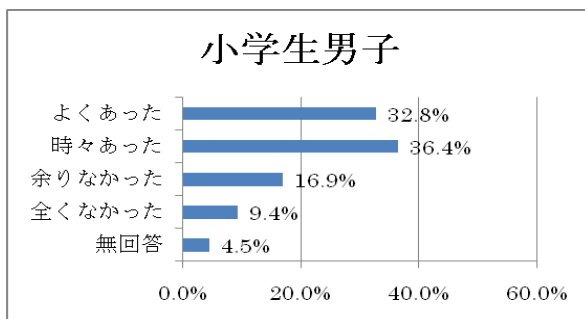
「親が働いている姿を見たことがあるか」については、小学生男女と中学生女子では、6割程度が「よくあった」「時々あった」と回答しているが、中学生男子では、「よくあった」「時々あった」と回答している割合が4割程度と低い。

## G 地域のお祭りやイベントに参加する



「地域のお祭りやイベントに参加したことがあるか」については、小・中学生男女ともに8割程度が「よくあった」「時々あった」と回答している。小・中学生ともに女子の割合が高い。

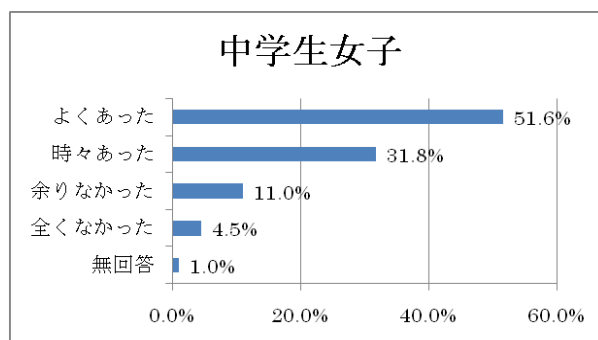
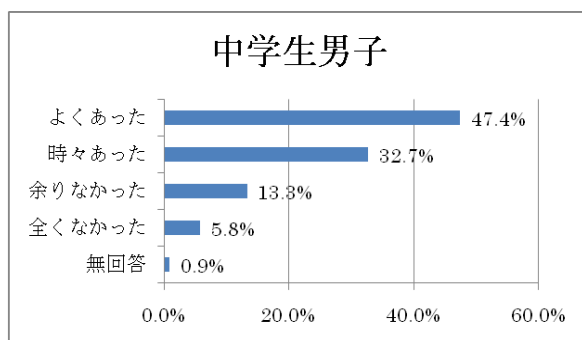
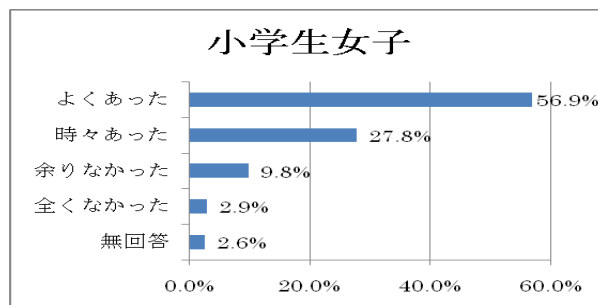
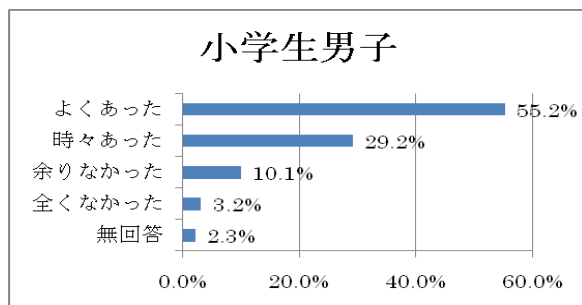
## H 海や山で遊ぶ



「海や山で遊んだことがあるか」については、小・中学生男女ともに7割程度が「よくあった」「時々あった」と回答している。

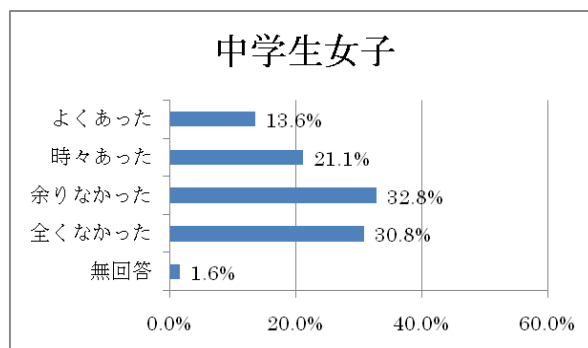
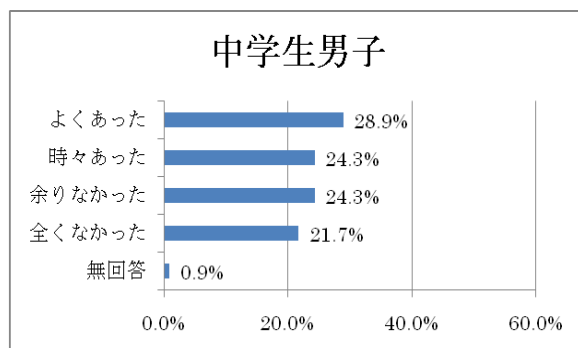
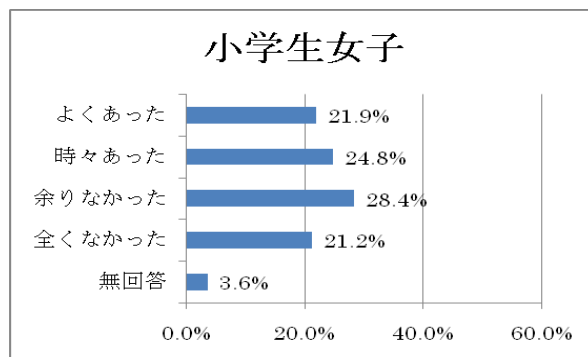
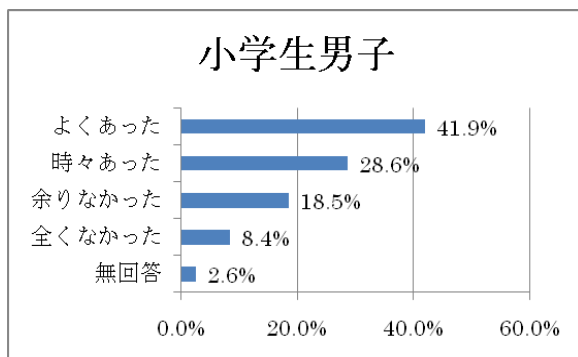


## I かくれんぼやおにごっこをして遊ぶ



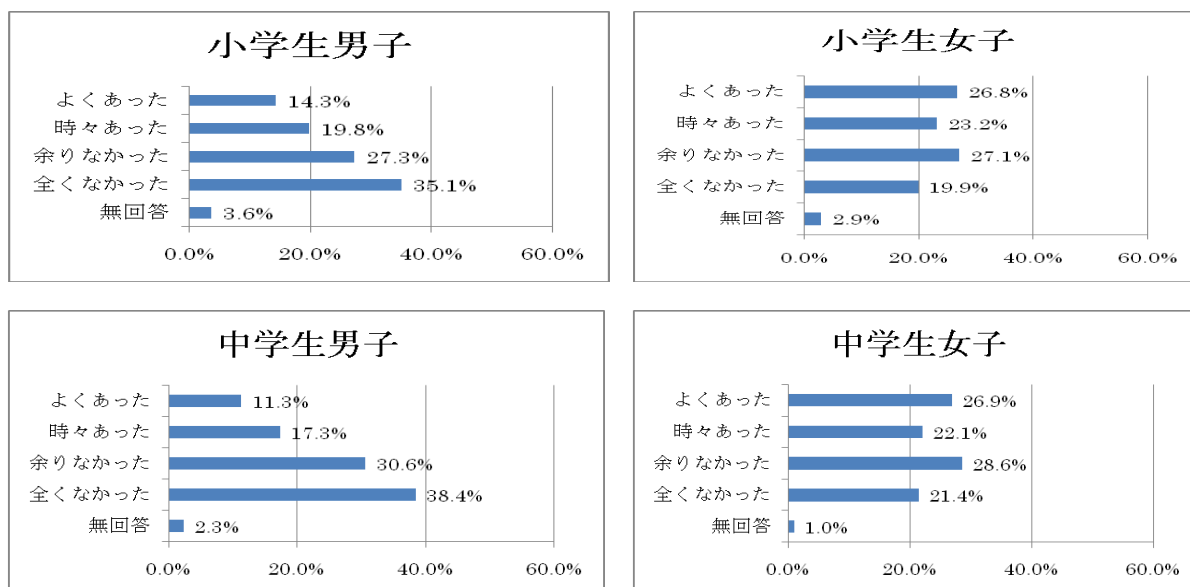
「かくれんぼやおにごっこをして遊んだことがあるか」については、小・中学生男女ともに8割程度が「よくあった」「時々あった」と回答している。

## J 虫を捕まえる



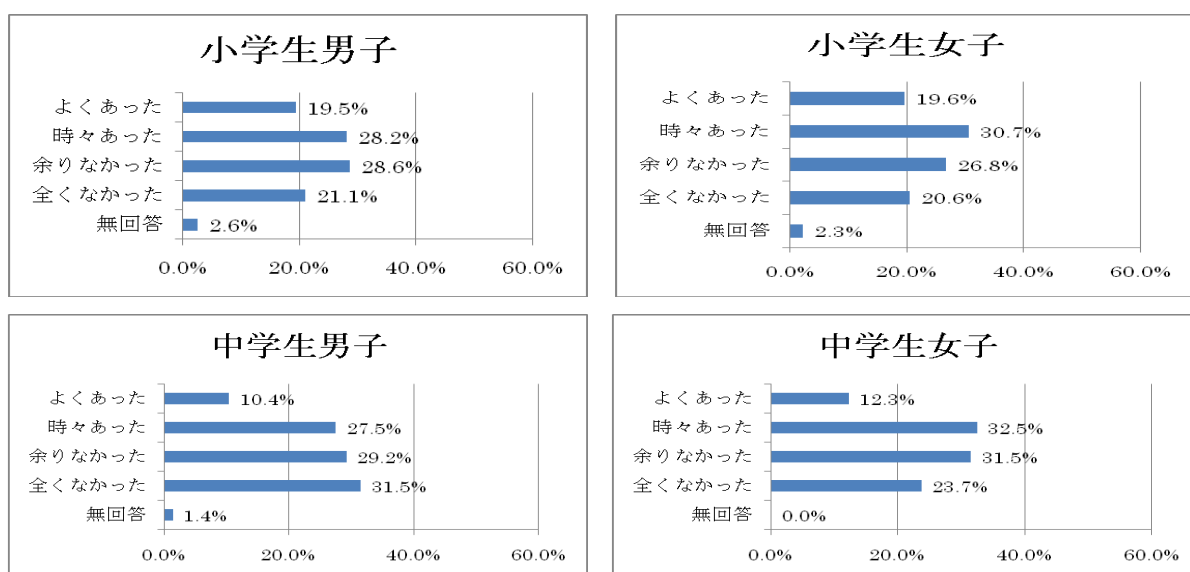
「虫を捕まえたことがあるか」については、小学生男子では7割程度、小学生女子と中学生男子では5割程度、中学生女子では3割程度が「よくあった」「時々あった」と回答している。小学生男子の割合が高く、中学生女子の割合が低い。

## K 親に絵本や本を読んでもらう



「親に絵本や本を読んでもらったことがあるか」については、小・中学生男子では3割程度、小・中学生女子では5割程度が「よくあった」「時々あった」と回答している。特に、中学生男子の割合が低い。

## L 親に美術館や博物館に連れて行ってもらう



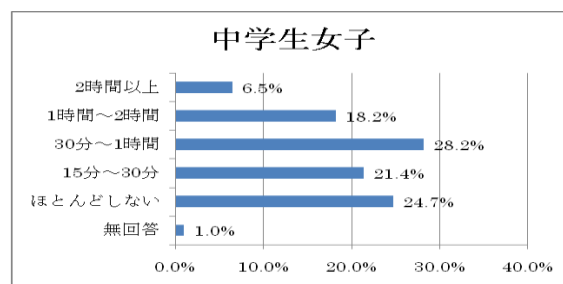
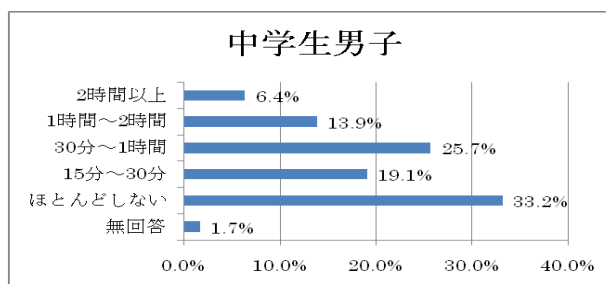
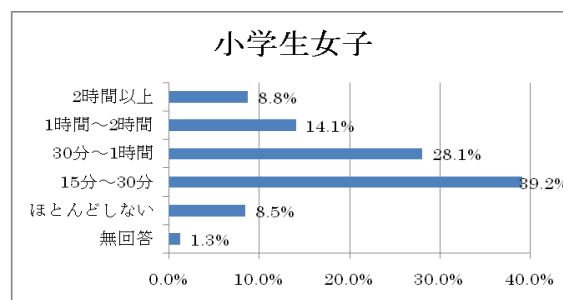
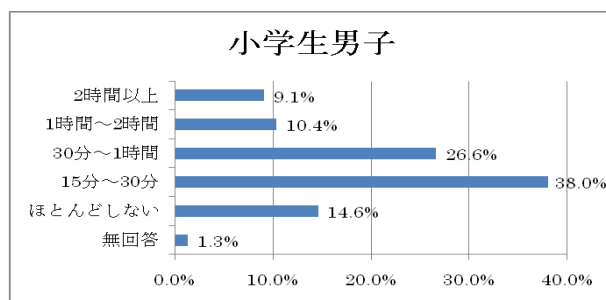
「親に美術館や博物館に連れて行ってもらったことがあるか」については、小学生では男女ともに5割程度、中学生では男女ともに、4割程度が「よくあった」「時々あった」と回答している。小学生女子の割合が高く、中学生男子の割合が低い。

自然や人とのふれあいの体験について、小・中学生男女ともに高い割合だったのは、「かくれんぼやおにごっこをして遊ぶ」「地域のお祭りやイベントに参加する」で、8割程度となっている。また、小・中学生男女ともに低い割合だったのは、「親に絵本や本を読んでも

らう」「親に美術館や博物館に連れて行ってもらう」で、5割以下であった。

(8) 家庭学習の時間について

問4 家での勉強時間はどれくらいですか。



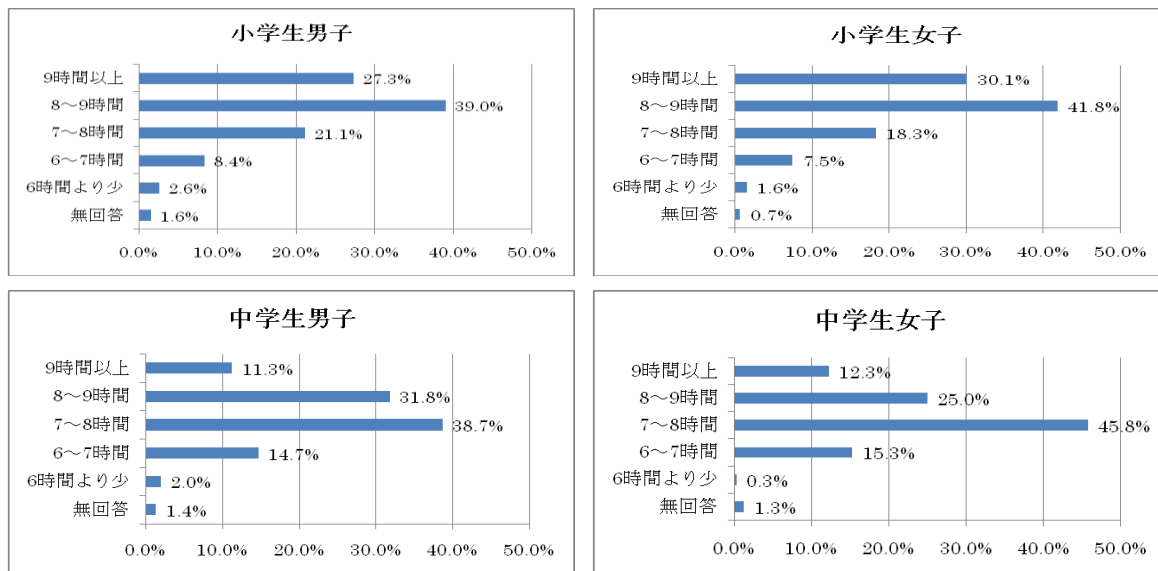
「家でしている勉強時間」については、小学生では、15分～30分と回答している割合が1番高く、男女ともに4割程度である。次いで、30分～1時間が男女ともに3割程度である。中学生男子では、ほとんどしないが、中学生女子では30分～1時間の割合が1番高い。中学生男子では、ほとんどしないが3割程度、1時間以内が4割程度、中学生女子では、ほとんどしないが2割程度、1時間以内は5割程度である。

## 2. 生活や行動についての意識（価値観）

生活や行動についての意識や価値観に関わる内容（※主に「……と思うか」と聞いている調査項目）について、小・中学校別・男女別に集計した。

### （1）睡眠時間はどのくらい必要か

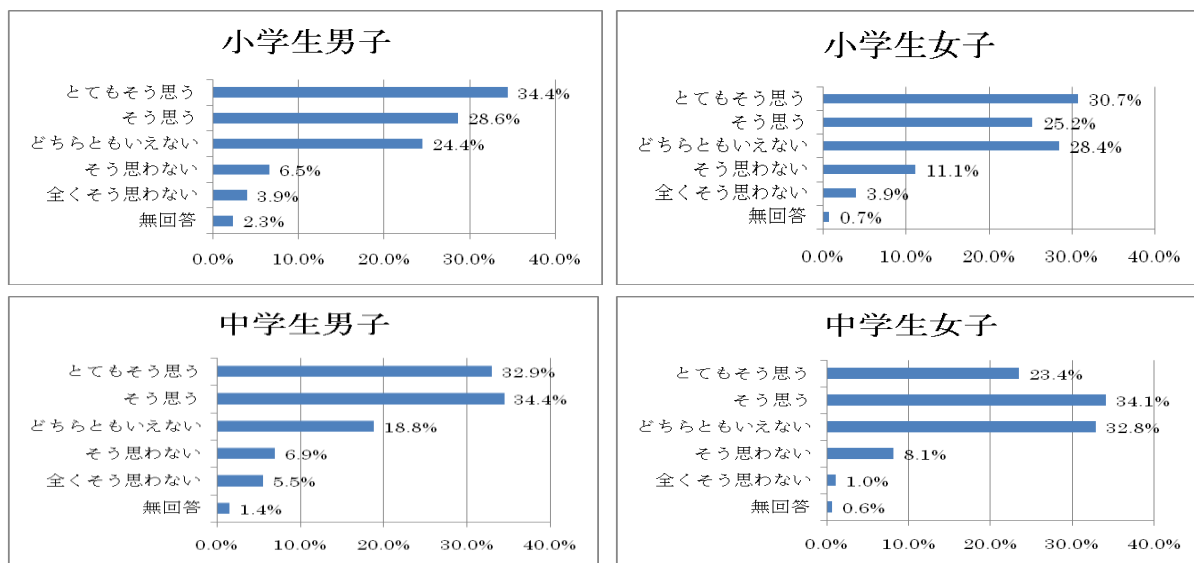
問 1 毎日の睡眠時間はどれくらい必要だと思いますか。



「必要だと思う睡眠時間」については、小学生では男女ともに8～9時間の回答の割合が1番高く、8時間以上必要だと思っている割合は、7割程度である。中学生では男女ともに7～8時間の回答の割合が1番高く、8時間以上必要だと思っている割合は4割程度である。

### （2）勉強や仕事がつらくても我慢してやることをよいことだと思うか

問 10 あなたは、勉強や仕事がつらくても、我慢してやることはよいことだと思いますか。



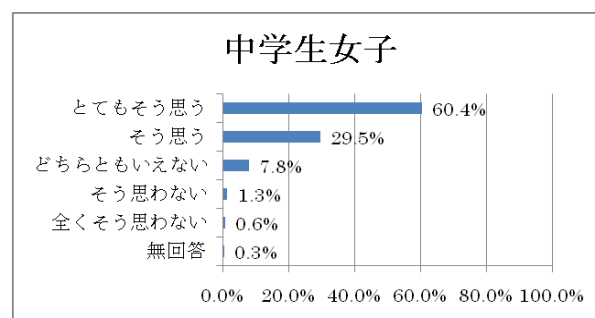
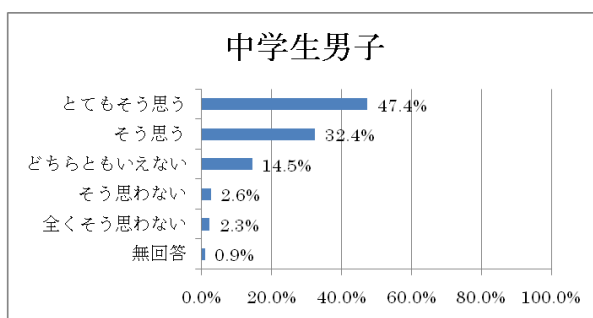
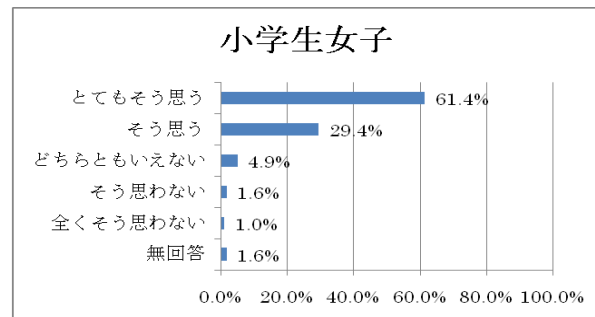
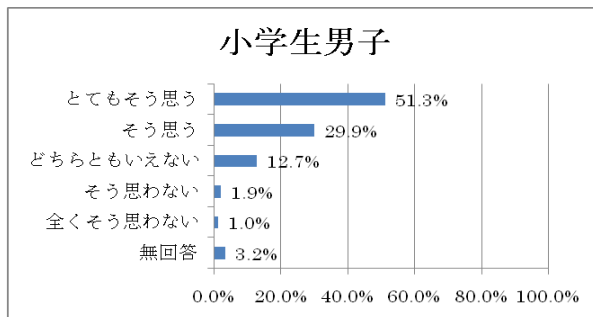
「勉強や仕事がつらくても、我慢してやることをどう思うか」については、小・中学生男女ともに6割程度が「とてもそう思う」「そう思う」と回答している。女子よりも男子の

方が、我慢してやることをよいことだと思う割合が高い。

(3) あいさつなどの社会的マナーをしようと思うか

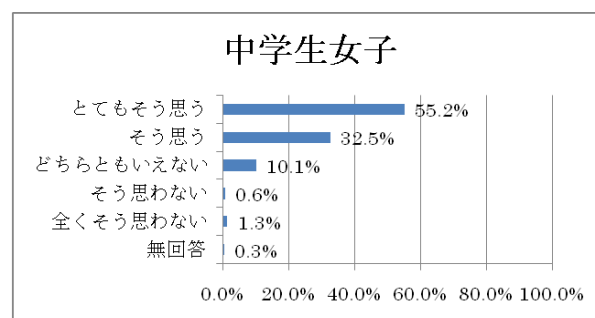
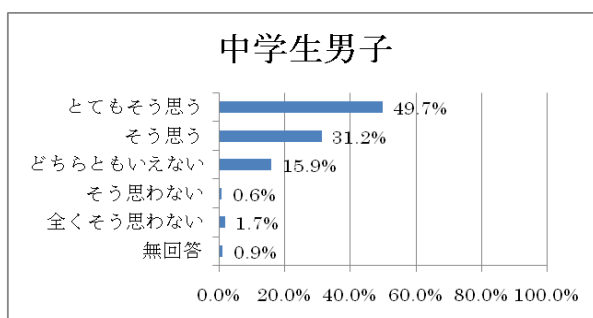
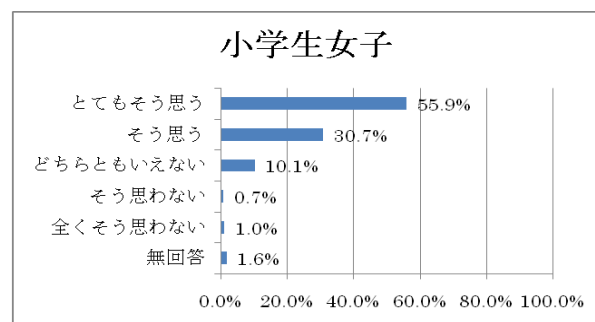
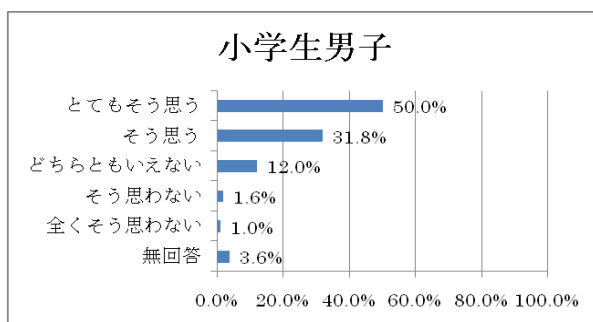
問12 あなたは、次のことをしようと思いますか。

A 自分からあいさつをする



「自分からあいさつをする」については、小・中学生男子では8割程度、小・中学生女子では9割程度が「とてもそう思う」「そう思う」と回答している。男子よりも女子の割合が高い。

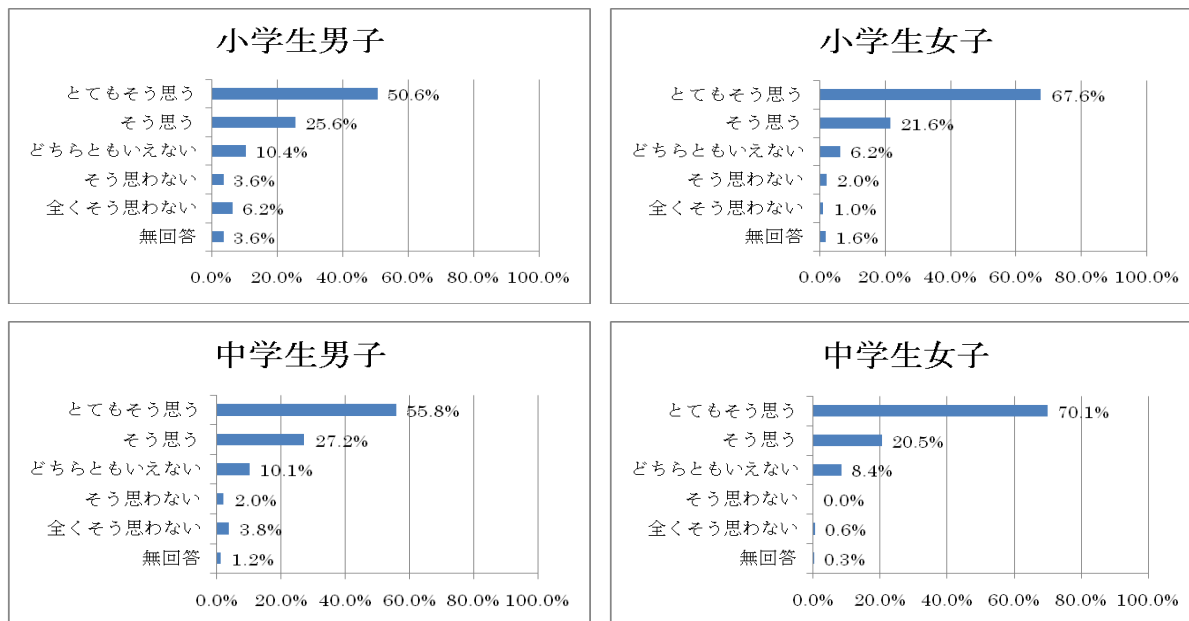
B 呼ばれたら「はい」と返事をする



「呼ばれたら返事をする」については、小・中学生男女ともに8割程度が「とてもそう

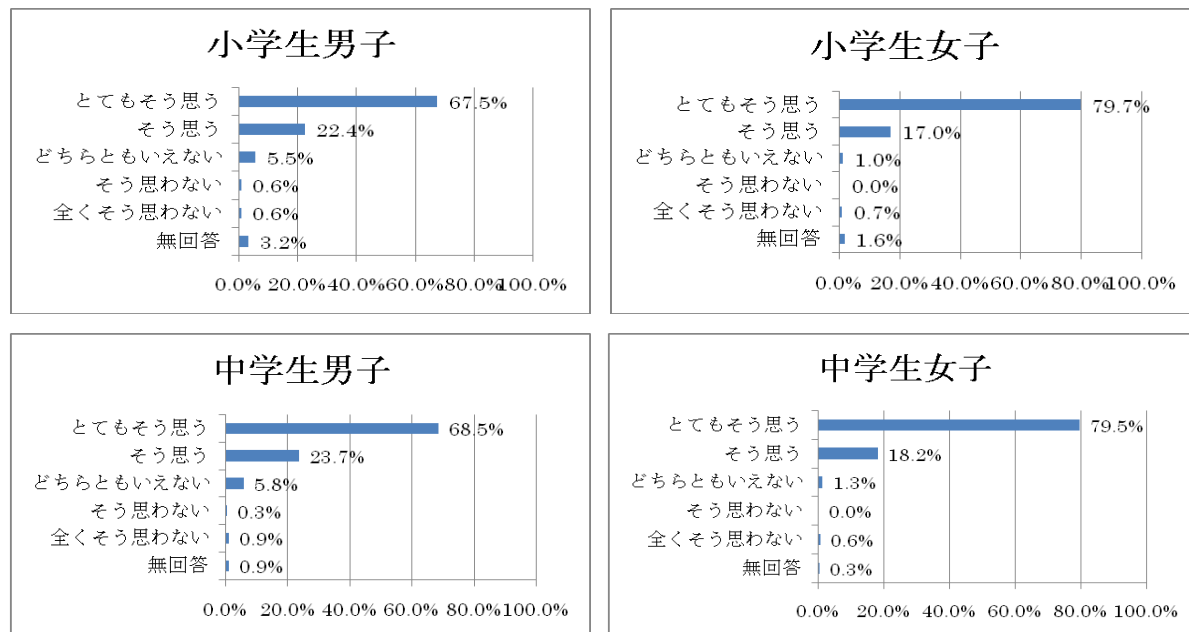
思う」「そう思う」と回答している。男子よりも女子の割合が高い。

### C 知らない人とぶつかった時に謝る



「知らない人とぶつかった時に謝る」については、小・中学生男子では8割程度、小・中学生女子では9割程度が「とてもそう思う」「そう思う」と回答している。男子よりも女子の割合が高い。

### D 親切にされた時、お礼を言う



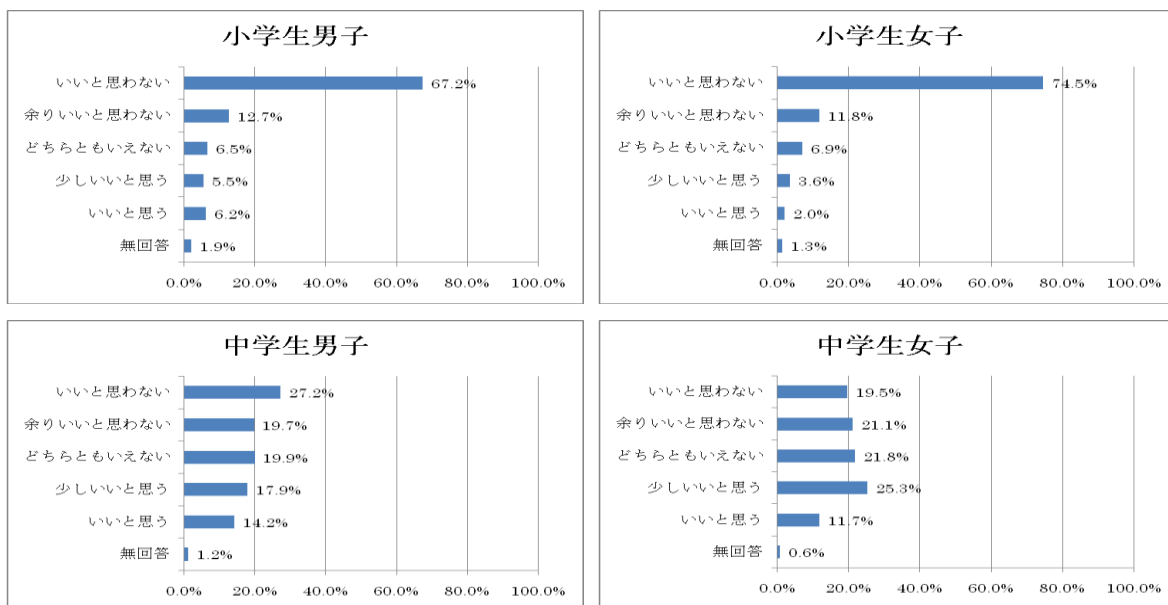
「親切にされた時、お礼を言う」については、小・中学生男女ともに9割程度が「とてもそう思う」「そう思う」と回答している。男子よりも女子の割合が高い。

あいさつなどの社会的なマナーについては、「あいさつ・返事・謝罪」は8割程度が「とてもそう思う」「そう思う」と回答している。「親切にされた時にお礼を言う」については、小・中学生ともに9割程度が「とてもそう思う」「そう思う」と回答している。

#### (4) 学校に持ってきてよいと思う物は何か

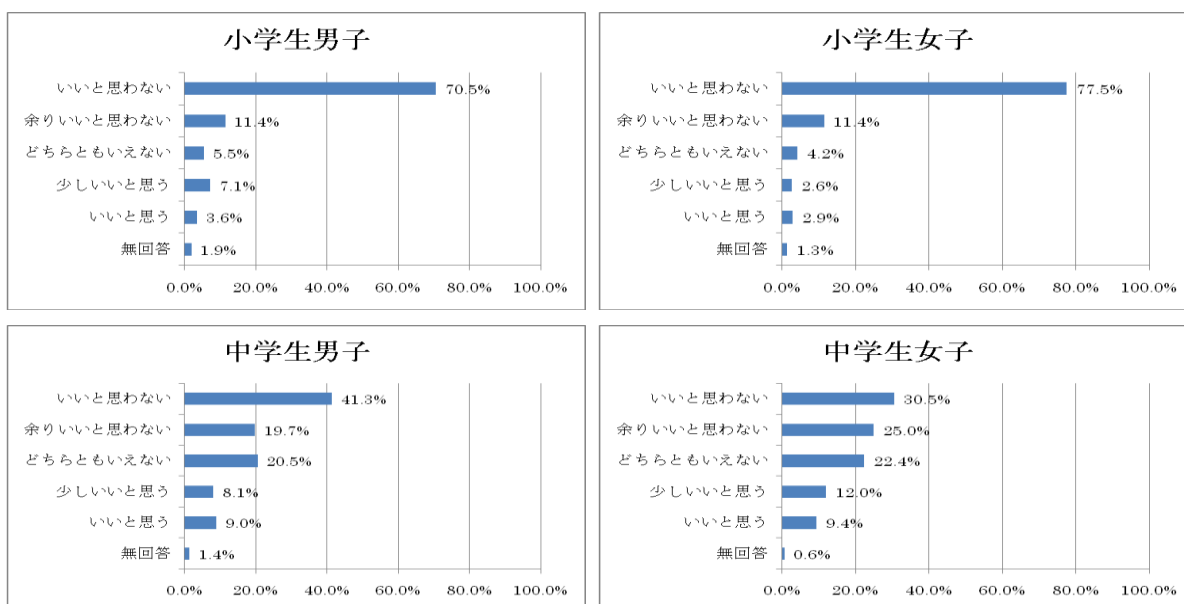
問15 あなたは、次の物は学校に持ってきてよいと思いますか。それともよいと思いませんか。

##### A 集金以外のお金



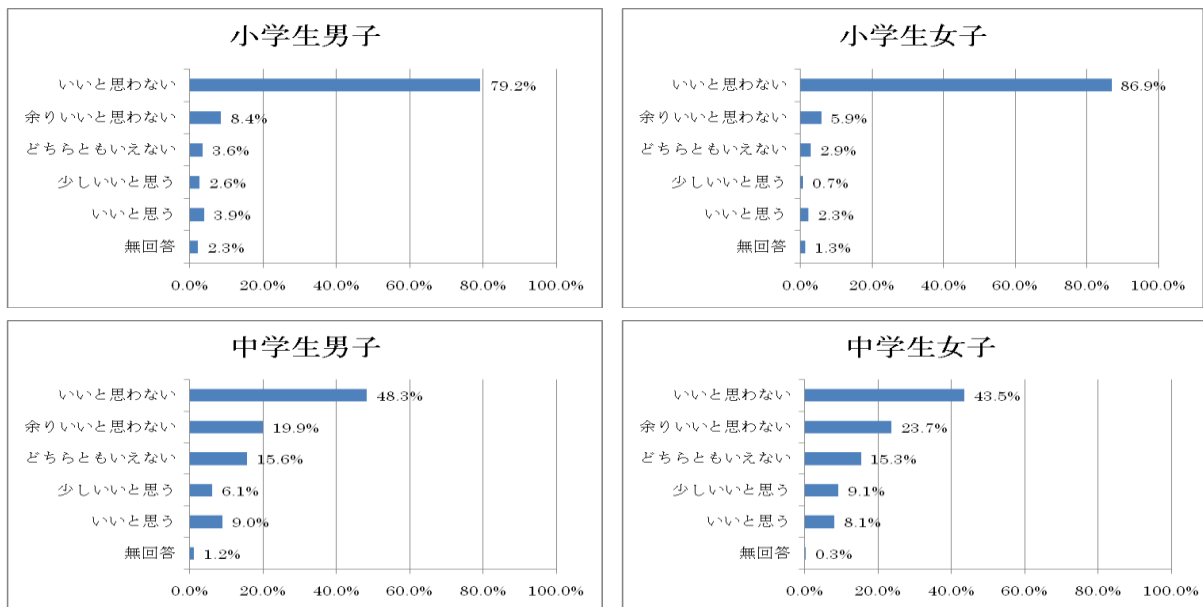
「学校に集金以外のお金を持ってきてよいか」については、小学生では男女ともに8割程度、中学生では男女ともに4割程度が「よいと思わない」「余りよいとは思わない」と回答している。また、中学生では男女ともに3割程度が「少しよいと思う」「よいと思う」と回答している。

##### B 勉強以外のマンガや雑誌



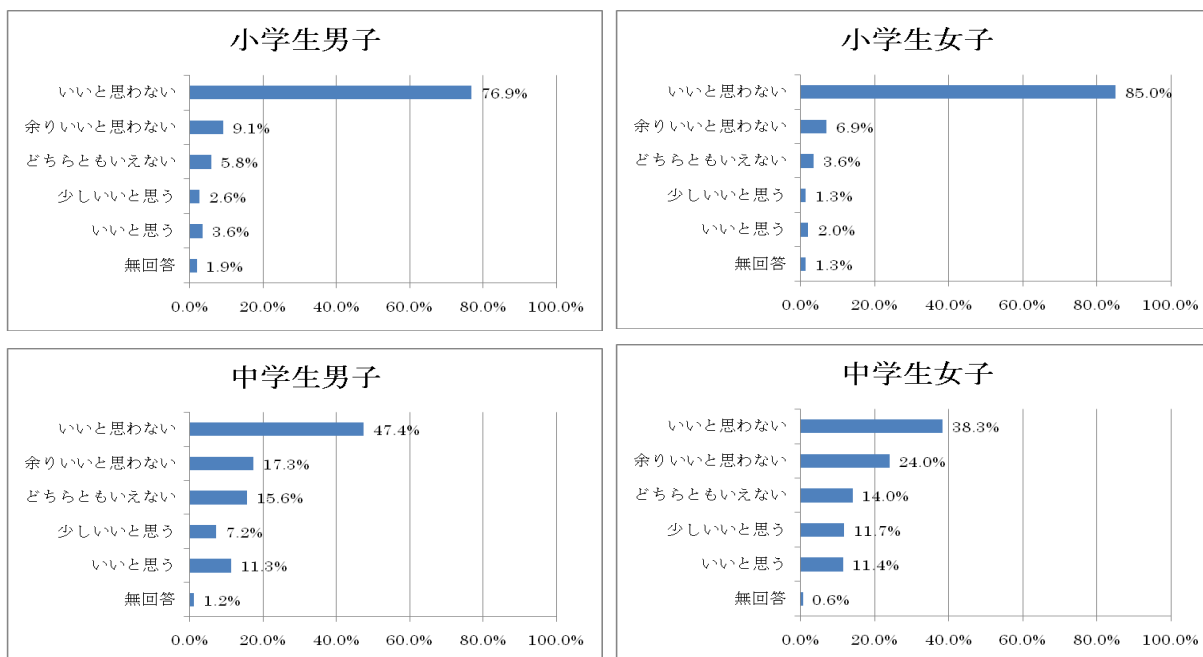
「学校に勉強以外のマンガや雑誌を持ってきてよいか」については、小学生では男女ともに8割程度、中学生では男女ともに6割程度が「よいと思わない」「余りよいとは思わない」と回答している。また、中学生では男女ともに2割程度が「少しよいと思う」「よいと思う」と回答している。

### C 携帯ゲーム機などの遊び道具



「学校に携帯ゲーム機などの遊び道具を持ってきてよいか」については、小学生では男女ともに9割程度、中学生では男女ともに7割程度が「よいと思わない」「余りよいとは思わない」と回答している。また、中学生では男女ともに2割程度が「少しよいと思う」「よいと思う」と回答している。

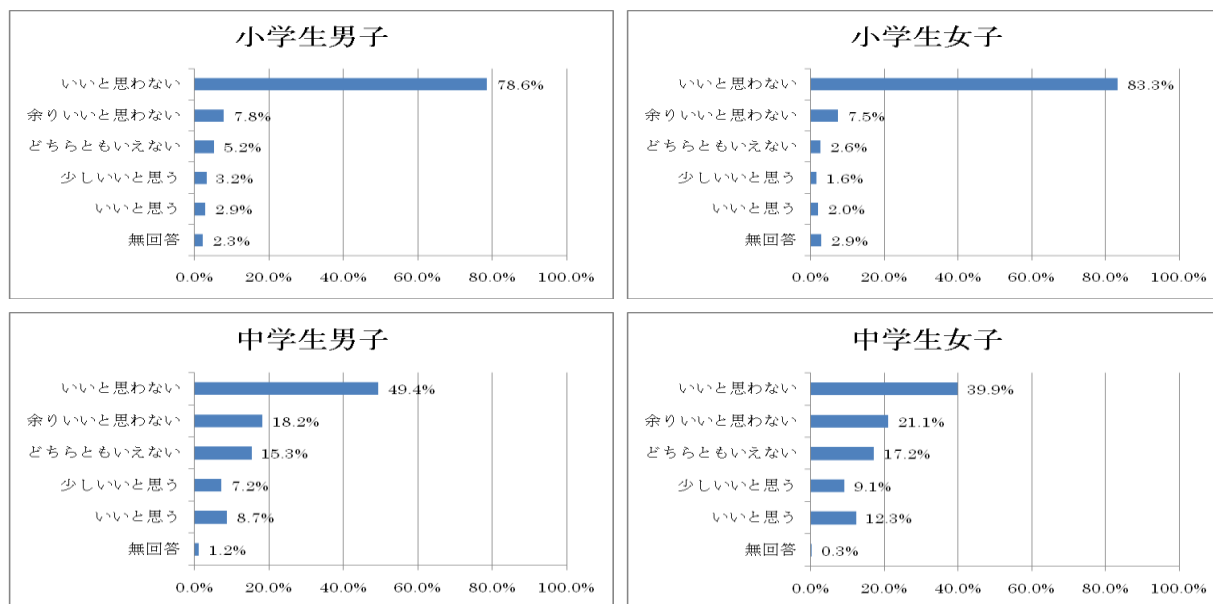
### D 携帯音楽プレーヤー





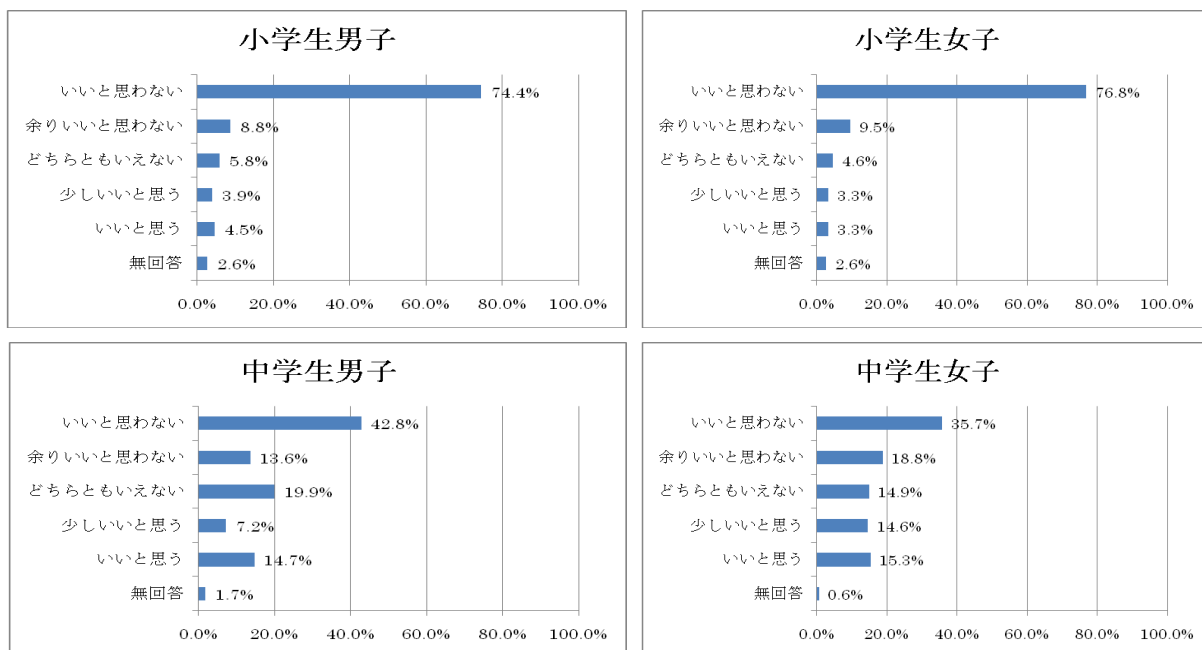
「学校に携帯音楽プレーヤーを持ってくるよいか」については、小学生では男女ともに9割程度、中学生では男女ともに6割程度が「よいと思わない」「余りよいとは思わない」と回答している。また、中学生では男女ともに2割程度が「少しよいと思う」「よいと思う」と回答している。

## E お菓子



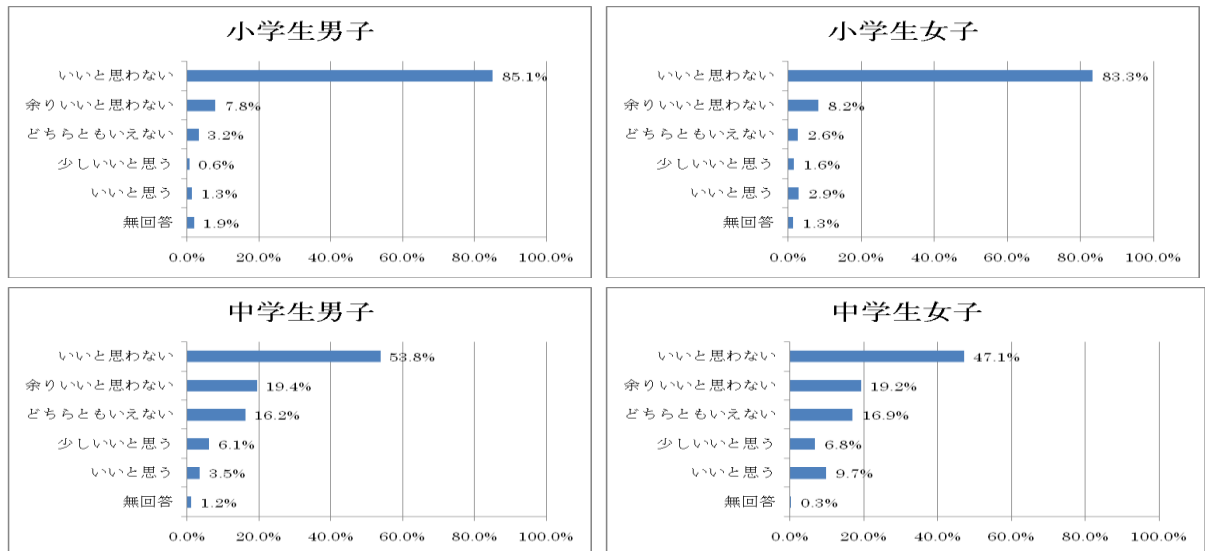
「学校にお菓子を持ってくるよいか」については、小学生では男女ともに9割程度、中学生では男女ともに6割程度が「よいと思わない」「余りよいとは思わない」と回答している。また、中学生では男女ともに2割程度が「少しよいと思う」「よいと思う」と回答している。

## F 携帯電話



「学校に携帯電話を持ってくるよいか」については、小学生では男女ともに8割程度、中学生では男女ともに5割程度が「よいと思わない」「余りよいとは思わない」と回答している。また中学生男子では2割程度、中学生女子では3割程度「少しよいと思う」「よいと思う」と回答している。

## G ヘアーアイロンなどの道具



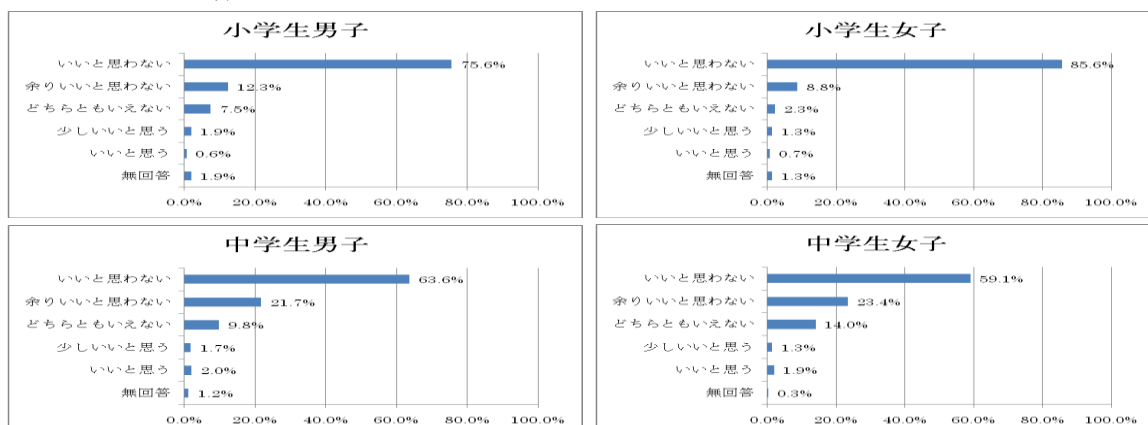
「学校にヘアーアイロンなどの道具を持ってくるよいか」については、小学生では男女ともに9割程度、中学生では男女ともに7割程度が「よいと思わない」「余りよいとは思わない」と回答している。また、中学生男子では1割程度、中学生女子では2割程度「少しよいと思う」「よいと思う」と回答している。

「学校が規制をしている私物を学校に持ってくるよいか」について、ほとんどの項目において、中学生になると、持ってくるよと思う回答が多い。特に、女子においては、持ってくるよと思う意識が高くなる。

## (5) 授業中にしてもよいと思うことは何か

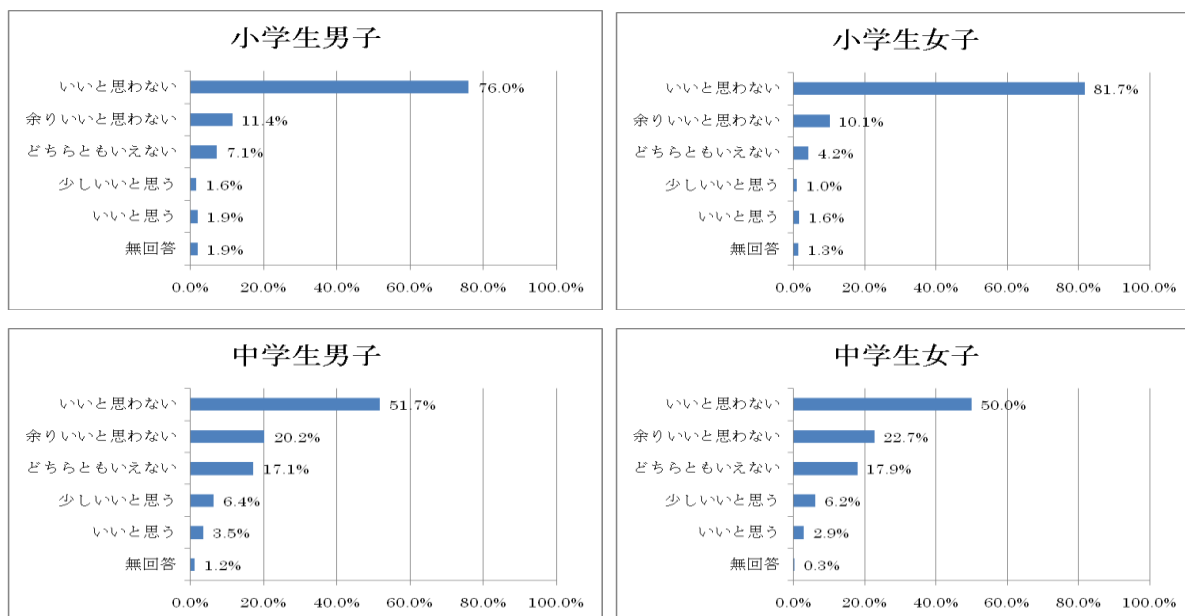
問17 あなたは、次のことを授業中にしてもよいと思いますか、それともよいと思いませんか。

### A 理由もなく授業に遅れる



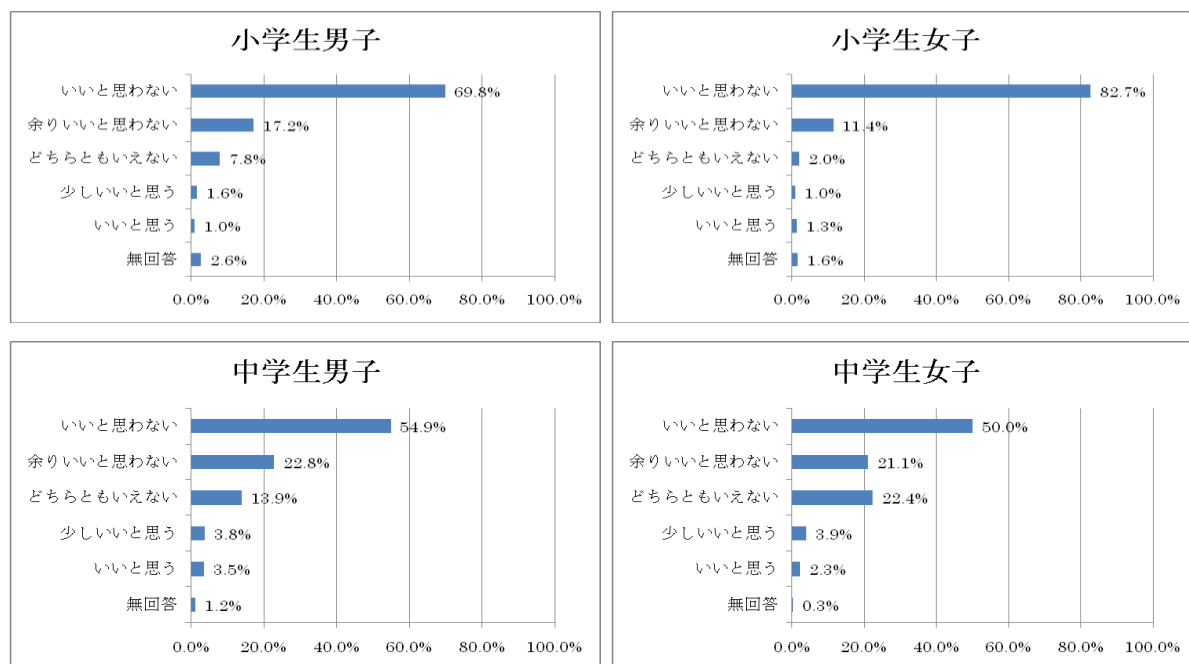
「理由もなく授業に遅れてもよいか」については、小学生では男女ともに 9 割程度、中学生では男女ともに 8 割程度が「よいと思わない」「余りよいとは思わない」と回答している。

## B 先生に反発する



「授業中に先生に反発してもよいか」については、小学生では男女ともに 9 割程度、中学生では男女ともに 7 割程度が「よいと思わない」「余りよいとは思わない」と回答している。また、中学生では男女ともに、1 割程度が「少しよいと思う」・「よいと思う」と回答している。

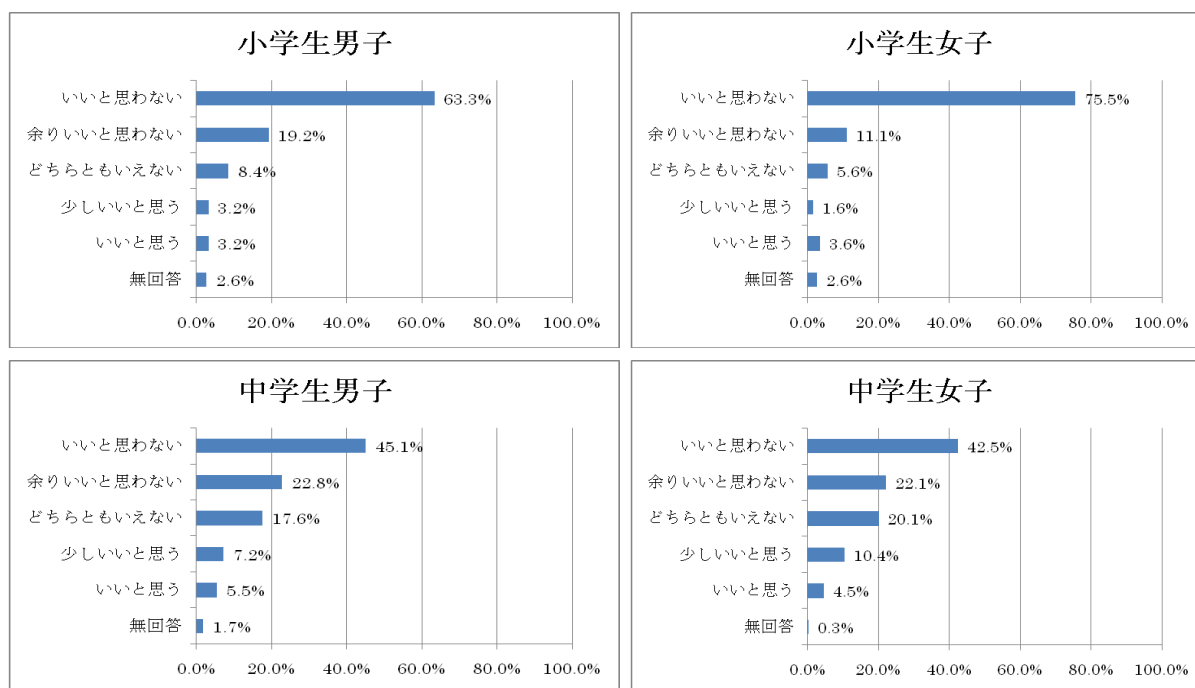
## C 立ち歩く



「授業中に立ち歩いてもよいか」については、小学生では男女ともに 9 割程度、中学生

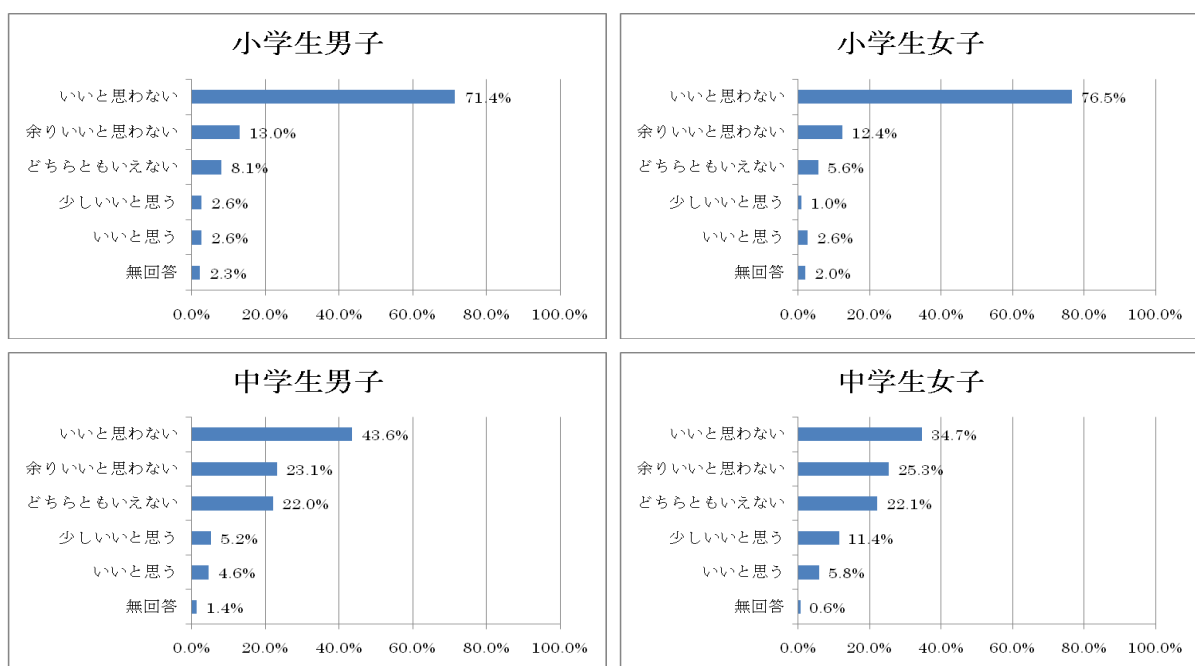
では男女ともに7割程度が「よいと思わない」「余りよいとは思わない」と回答している。

#### D トイレや水飲みに行く



「授業中にトイレや水飲みに行ってもよいか」については、小学生では男女ともに8割程度、中学生では男女ともに6割程度が「よいと思わない」「余りよいとは思わない」と回答している。また、中学生では男女ともに、1割程度が「少しよいと思う」「よいと思う」と回答している。

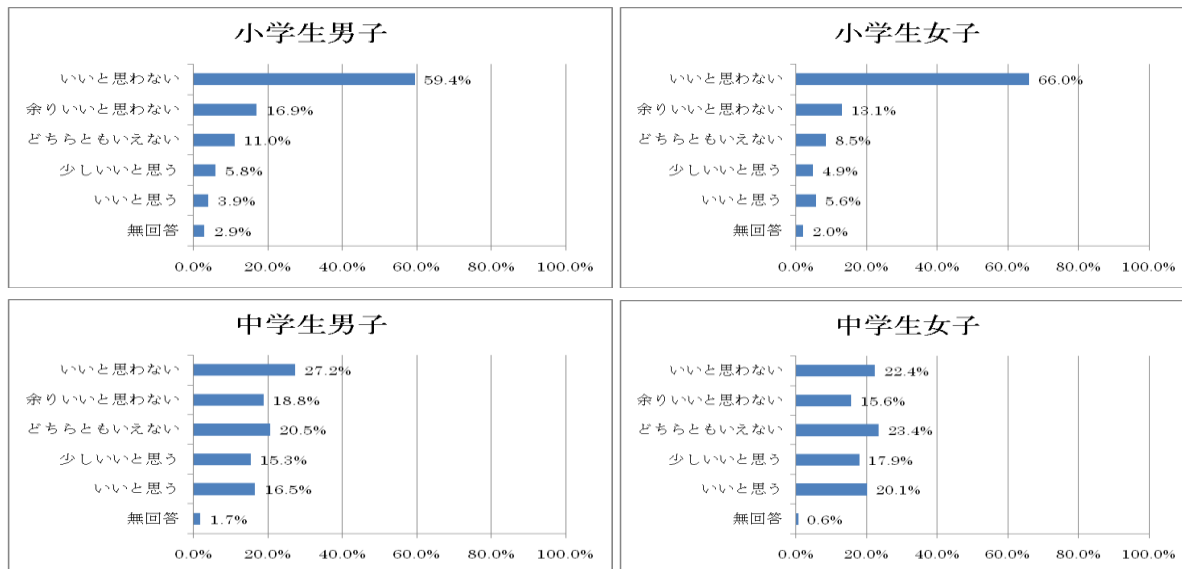
#### E おしゃべりをしたり、寝たりする



「授業中におしゃべりしたり寝たりしてもよいか」については、小学生では男子8割程

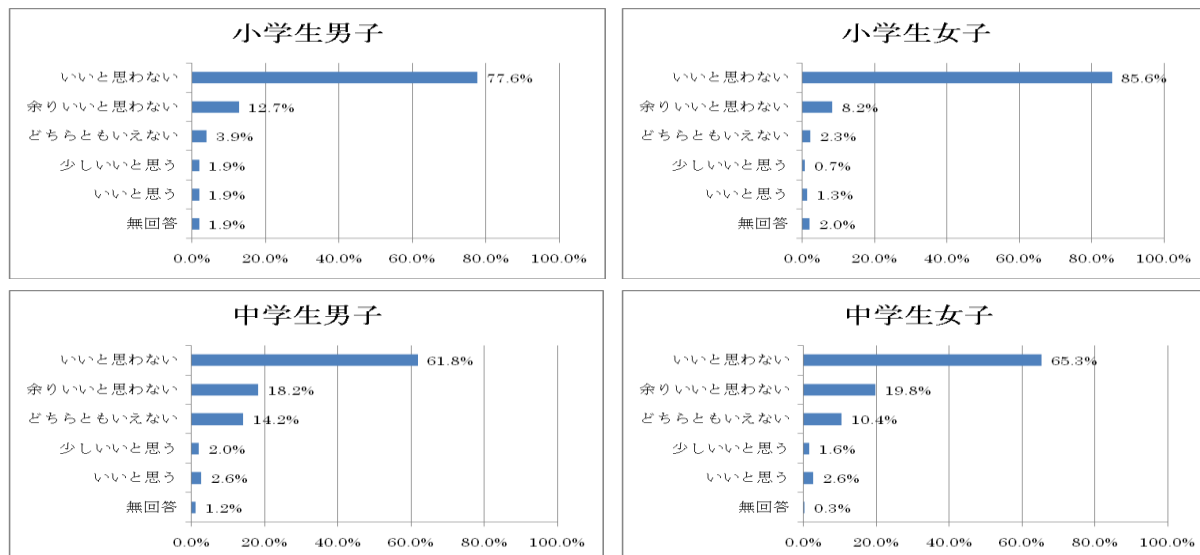
度、女子 9 割程度、中学生では、男子 7 割程度、女子 5 割程度が「よいと思わない」「余りよいとは思わない」と回答している。また、女子の割合は、中学生になると、小学生の時の 5 倍近くに増える。

#### F うちわであおぐ



「授業中にうちわであおいでもよいか」については、小学生では男女ともに 8 割程度が「よいと思わない」「余りよいとは思わない」と回答しているのに対して、中学生では男女ともに 4 割程度である。また、中学生では男女ともに、3 割程度が「少しよいと思う」「よいと思う」と回答している

#### G 友だちのまじめな発言を笑う

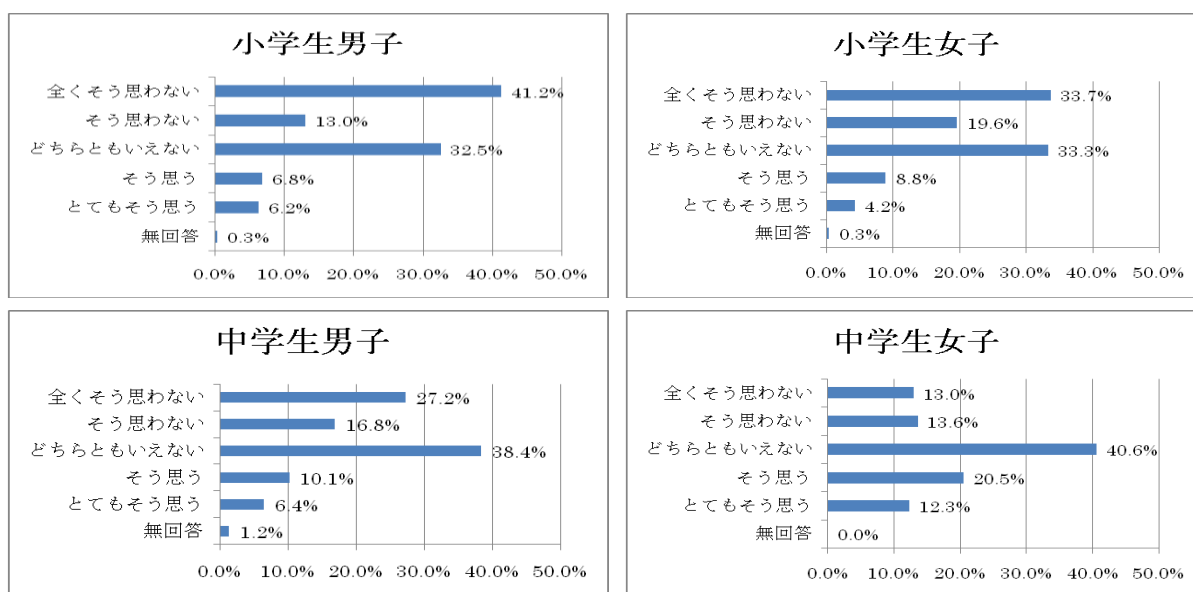


「授業中に友だちとのまじめな発言を笑ってもよいか」については、小学生では男女ともに 9 割程度、中学生では男女ともに 8 割程度が「よいと思わない」「余りよいとは思わない」と回答している。

授業中にしてもよいと思う項目の中で、「理由もなく授業に遅れる」・「友だちのまじめな発言を笑う」については、小・中学生男女ともに8割から9割が「よいと思わない」「または余りよいとは思わない」と回答している。また、「うちわであおぐ」については、小学生男子では7割程度、女子では8割程度、中学生では男女ともに4割程度と授業中にやってはいけない意識が1番低い。「先生に反発する」・「トイレや水飲みに行く」・「立ち歩く」については、中学生になると男女ともに容認する傾向が見られ、「おしゃべりをしたり、寝たりする」については、中学生女子になると、容認する傾向が大きい。

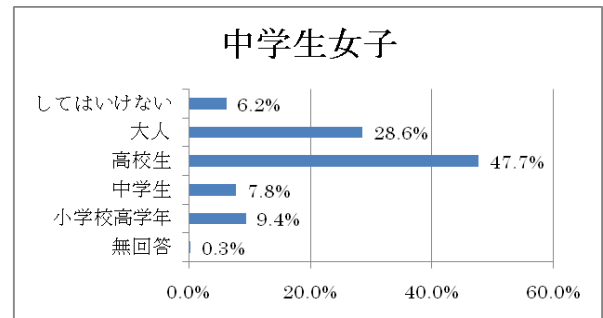
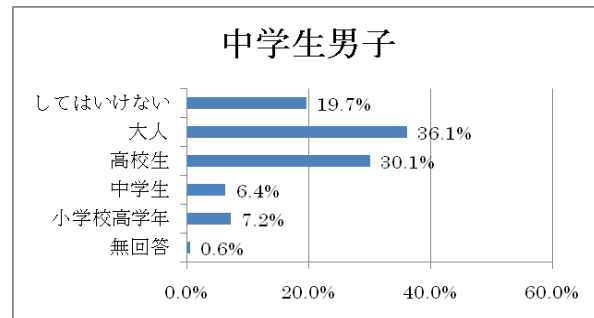
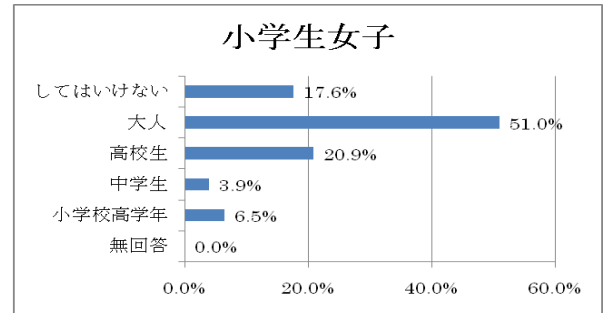
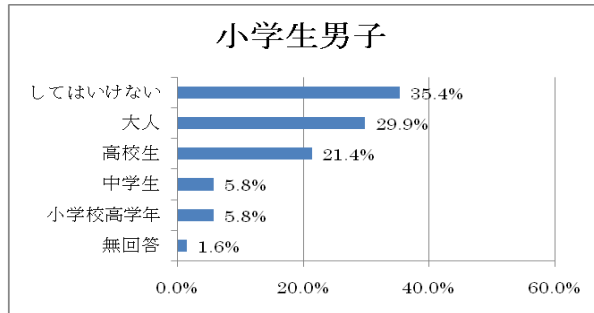
#### (6) 染髪やピアスをするかをどう思うか

問6 髪を染めることは、よいと思いますか。



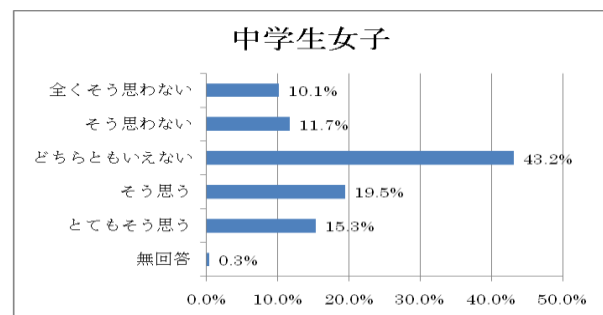
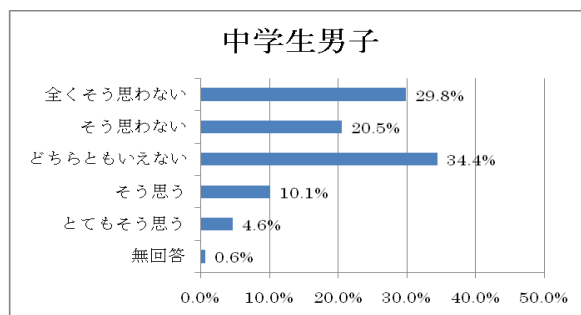
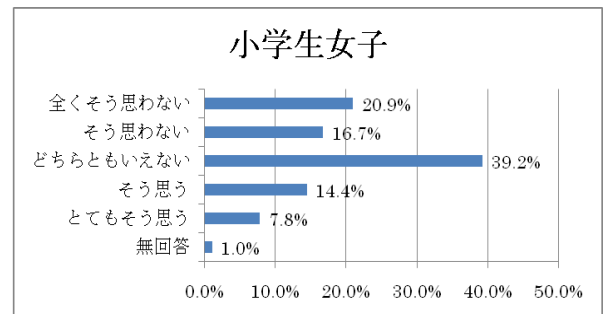
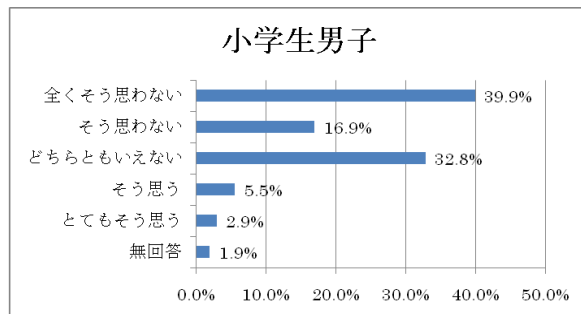
「髪を染めることをよいことと思うか」については、小学生では男女ともに「全くそう思わない」、中学生では男女ともに「どちらともいえない」の回答している割合が1番高い。また、中学生女子では、「そう思う」「とてもそう思う」と回答している割合が3割程度あり、髪を染めることへの関心が高くなる傾向にある。

問7 あなたが、髪を染めてよいと思うのは、いつ頃からですか。



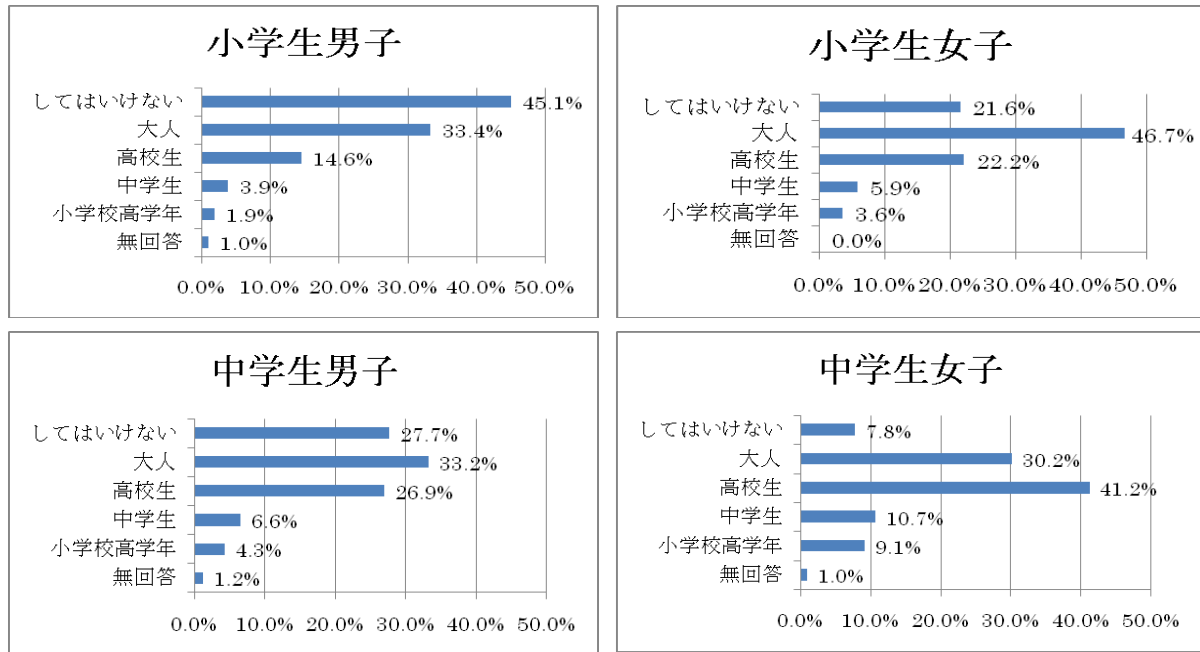
「髪を染めてもよいと思う時期」については、小学生男子では「してはいけない」、女子では「大人」と回答している割合が1番高い。中学生男子では「大人」、女子では「高校生」と回答している割合が1番高い。小・中学生ともに女子は容認する時期が早い。

問8 ピアスをすることは、よいと思いますか。



「ピアスをすることはよいと思うか」については、小学生男子では、「全くそう思わない」と回答している割合が1番高く、小学生女子と中学生男女では、「どちらともいえない」と回答している割合が1番高い。また、「とてもそう思う」「そう思う」と回答している割合は、小・中学生ともに女子が男子の2倍程度である。

問 9 あなたが、ピアスをしてよいと思うのは、いつ頃からですか。

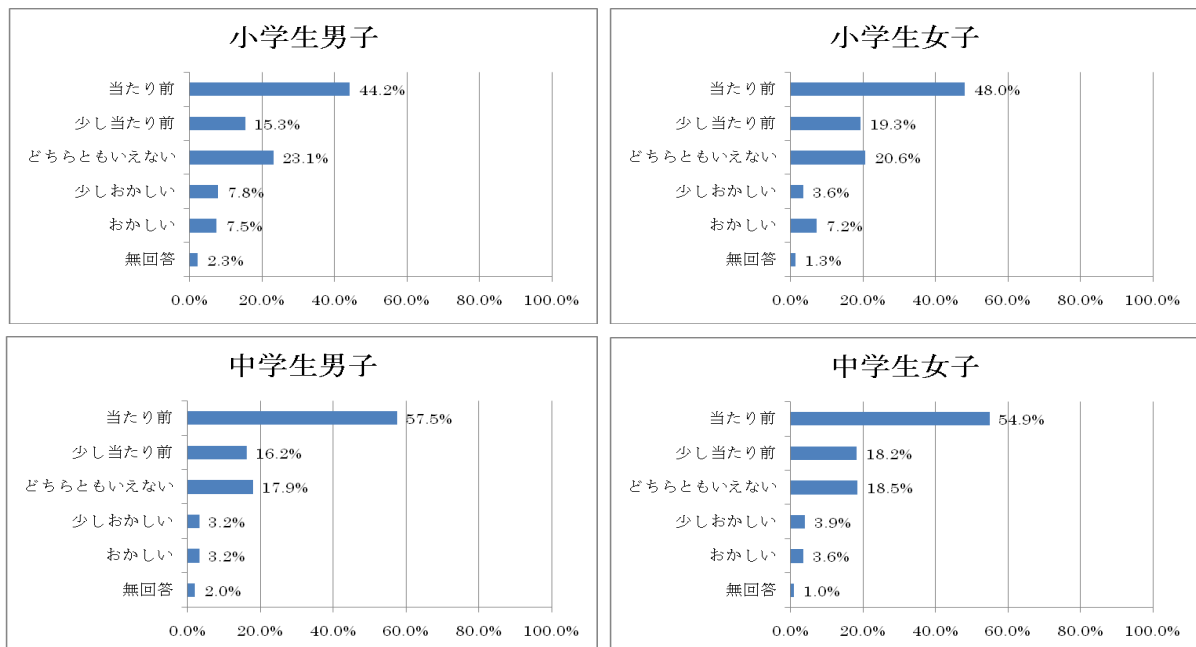


「ピアスをしてよいと思う時期」については、小学生男子では「してはいけない」、女子では「大人」と回答している割合が1番高い。中学生男子では「大人」、女子では「高校生」と回答している割合が1番高い。小・中学生ともに女子の容認する時期が早い。

(7) 学校のルール（決まり）についてどう思うか

問 19 あなたは、次のことは学校のルールとしてどう思いますか。

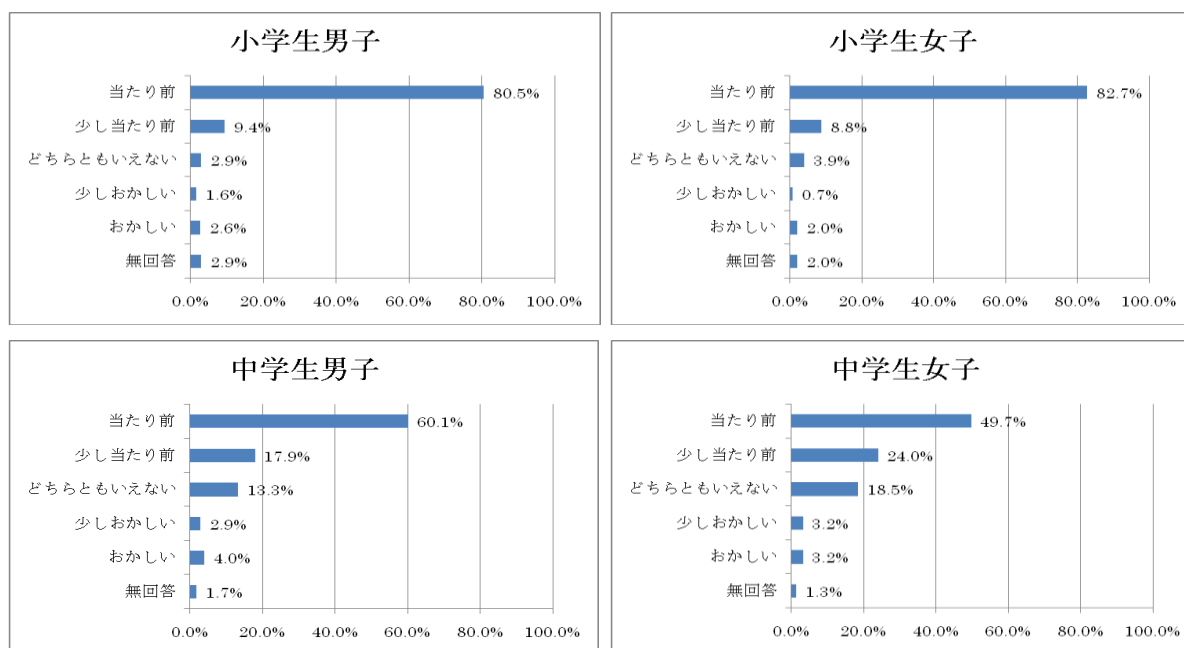
A 標準服や体操服が決まっている



「標準服や体操服が決まっていること」については、小学生では男女ともに6割程度、中学生では男女ともに7割程度が「当たり前」「少し当たり前」と回答しており、中学生の方がルールとしての意識が高い。

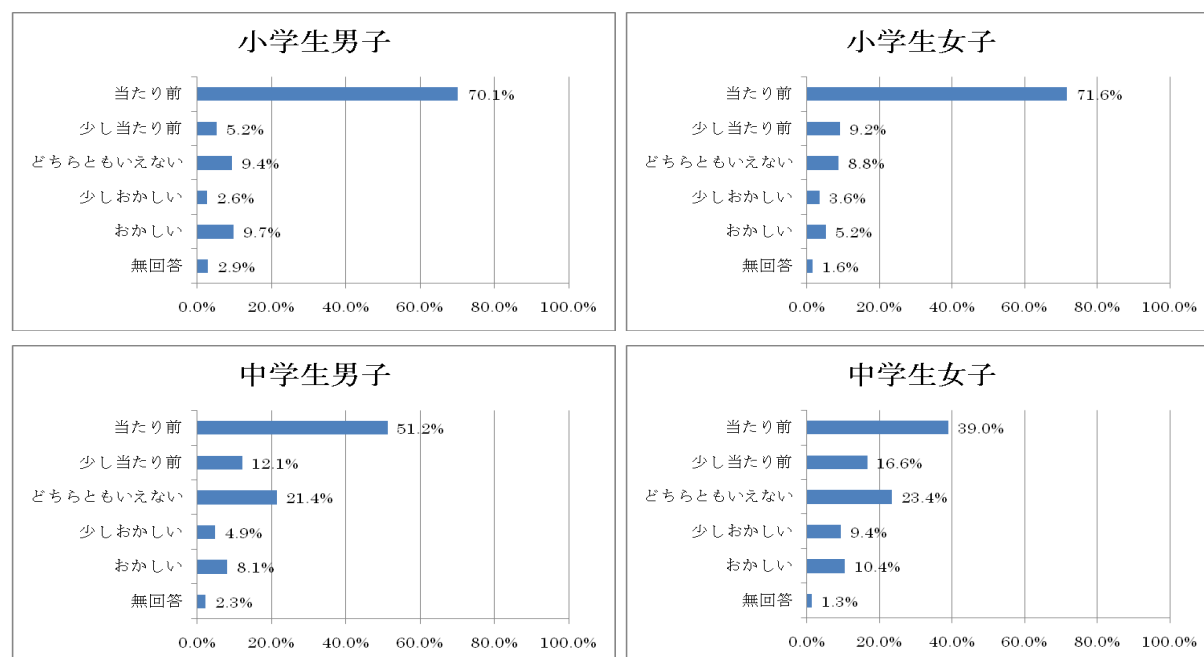


## B 給食当番が白衣・帽子を着用する



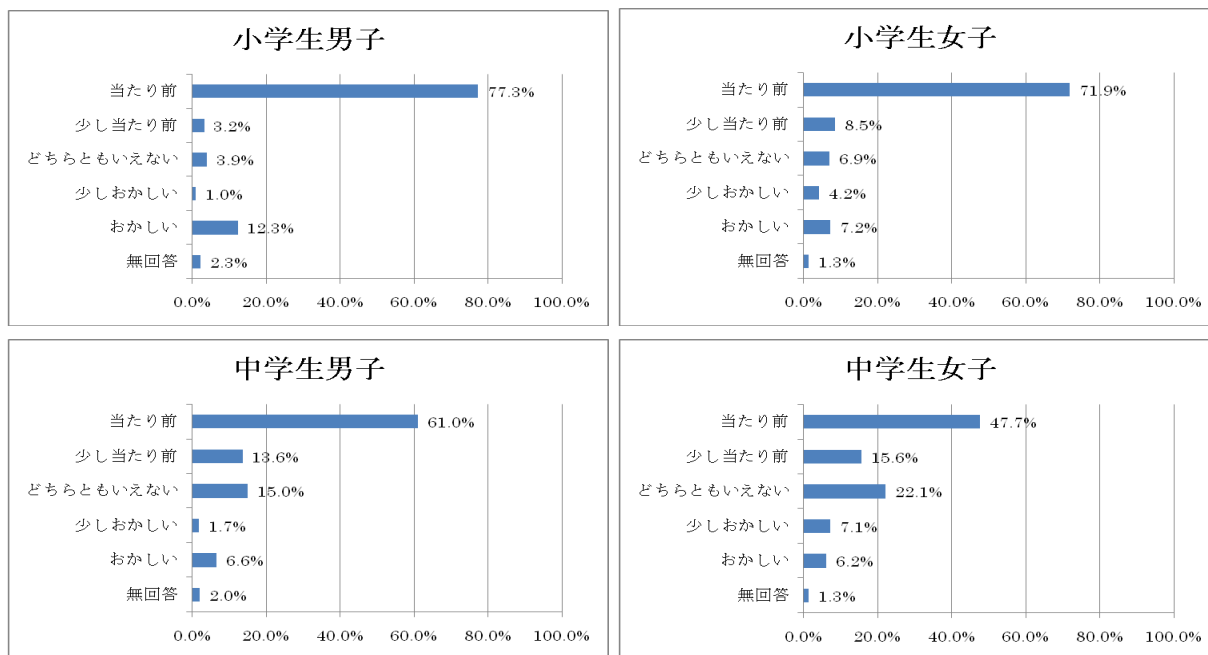
「給食当番が白衣・帽子を着用すること」については、小学生では男女ともに9割程度、中学生では男女ともに7割程度が「当たり前」「少し当たり前」と回答している。中学生になると「どちらともいえない」の回答が増える。

## C アクセサリーをつけてはいけない



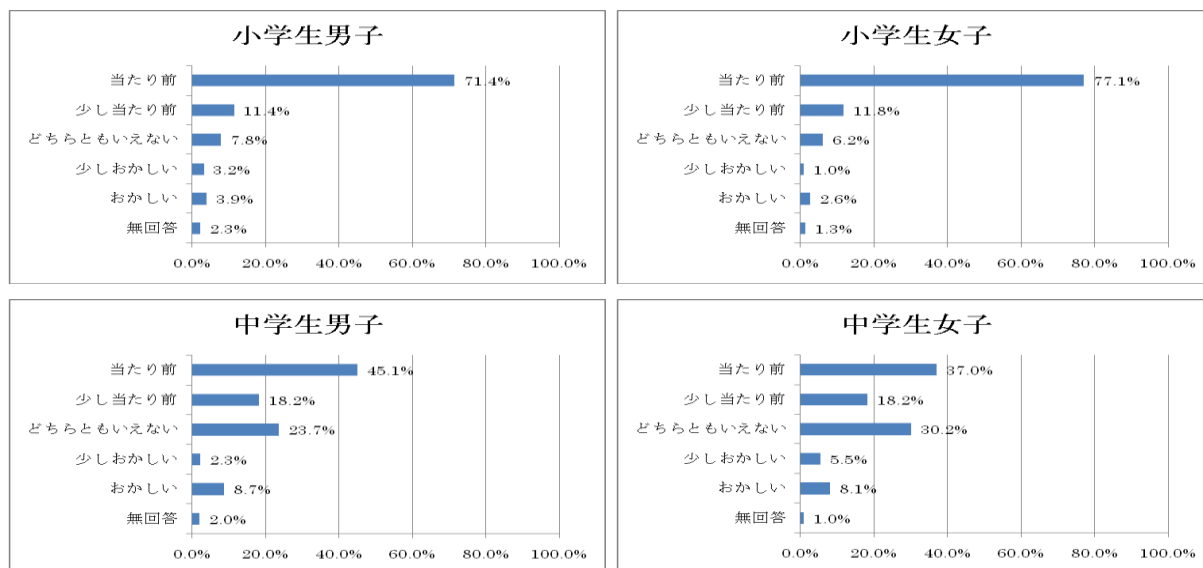
「アクセサリーをつけてはいけない」については、小学生では男女ともに8割程度、中学生では男女ともに6割程度が「当たり前」「少し当たり前」と回答している。中学生になると「どちらともいえない」の回答が増え、女子では、「おかしい」「少しおかしい」と回答した割合が2割になる。

## D 化粧やマニキュアをしてはいけない



「化粧やマニキュアをしてはいけない」については、小学生では男女ともに8割程度、中学生男子では7割程度、女子では6割程度が「当たり前」「少し当たり前」と回答している。中学生になると「どちらともいえない」との回答が増える。

## E 日直がある



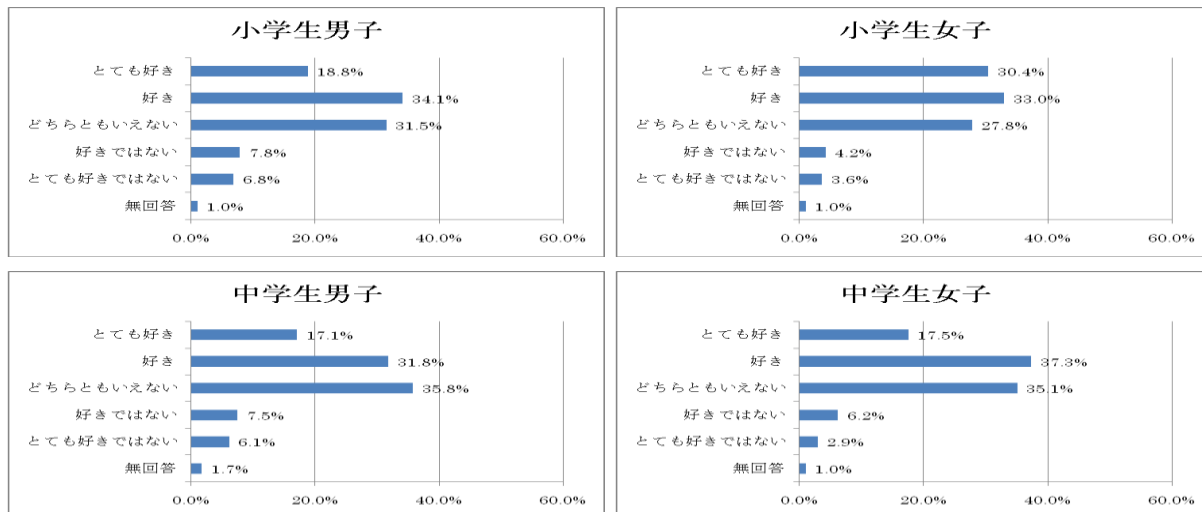
「日直がある」については、小学生では男女ともに8割程度、中学生では男子が6割程度、女子では5割程度が「当たり前」「少し当たり前」と回答している。中学生になると「どちらともいえない」との回答が増える。

学校のルールでは、「標準服や体操着が決まっている」について小学生男女ともに意識が低い、これは小学校に標準服がないことからと考えられる。「給食当番が白衣・帽子を着用する」・「アクセサリをつけてはいけない」・「化粧やマニキュアをしてはいけない」に

については、中学生になると「当たり前」「少し当たり前」という意識が1割から2割程度低くなる。また、「日直がある」については、同様に2割から3割低くなる。

## (8) 学校について好きと思うか

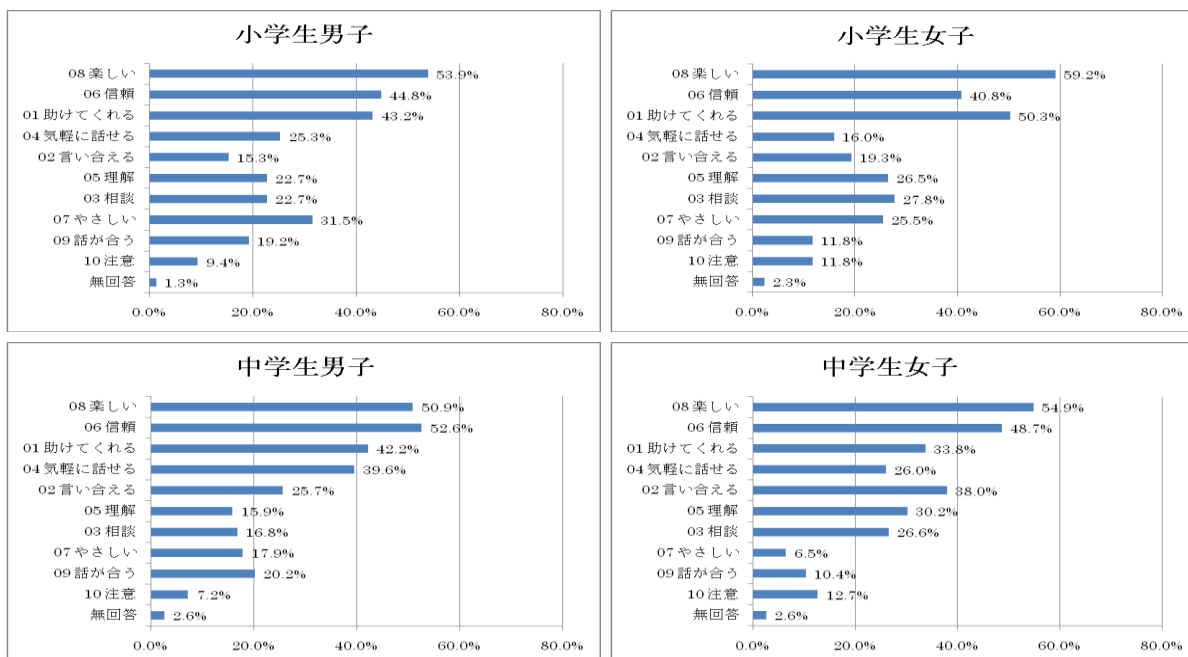
問22 あなたは、現在の学校についてどう思いますか。



「現在の学校についてどう思うか」については、小学生では男女ともに6割程度、中学生では男女ともに5割程度が「とても好き」「好き」と回答している。「とても好きではない」「好きではない」と回答している割合は小・中学生ともに男子が高い。一方、小・中学生ともに、「どちらともいえない」と回答している割合が3割程度いる。

## (9) 友だちに対して思うことは

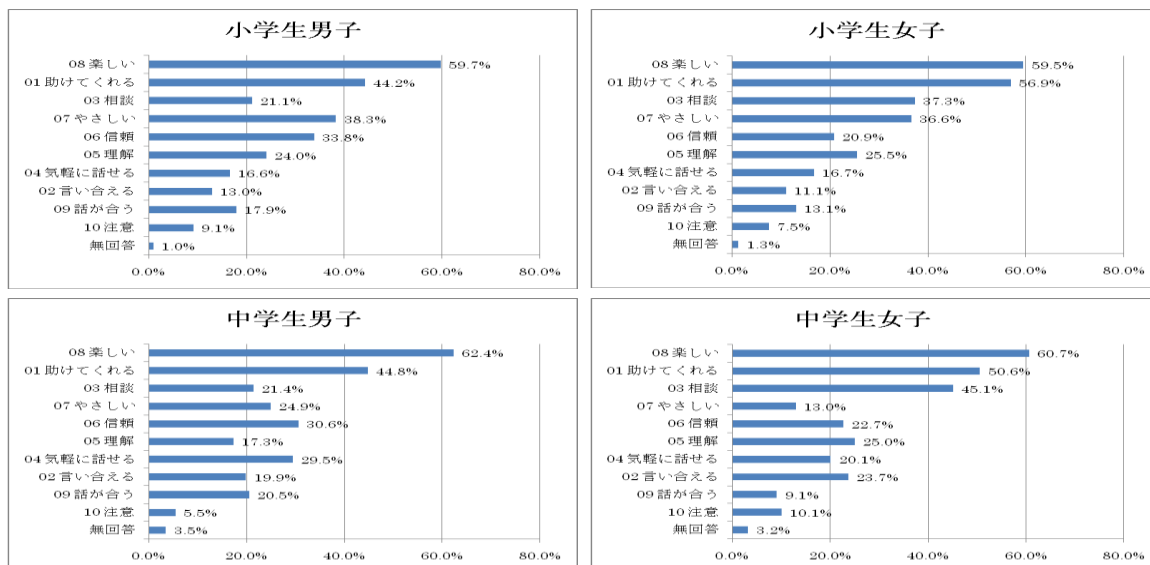
問24 あなたが友だちだと思うのは、どんな人ですか。



「友だちだと思うのはどんな人か」については、小・中学生男女ともに、「いっしょにいて楽しくなれる人」、「信頼できる人」の回答の割合が高い。その他で回答の割合が高いの

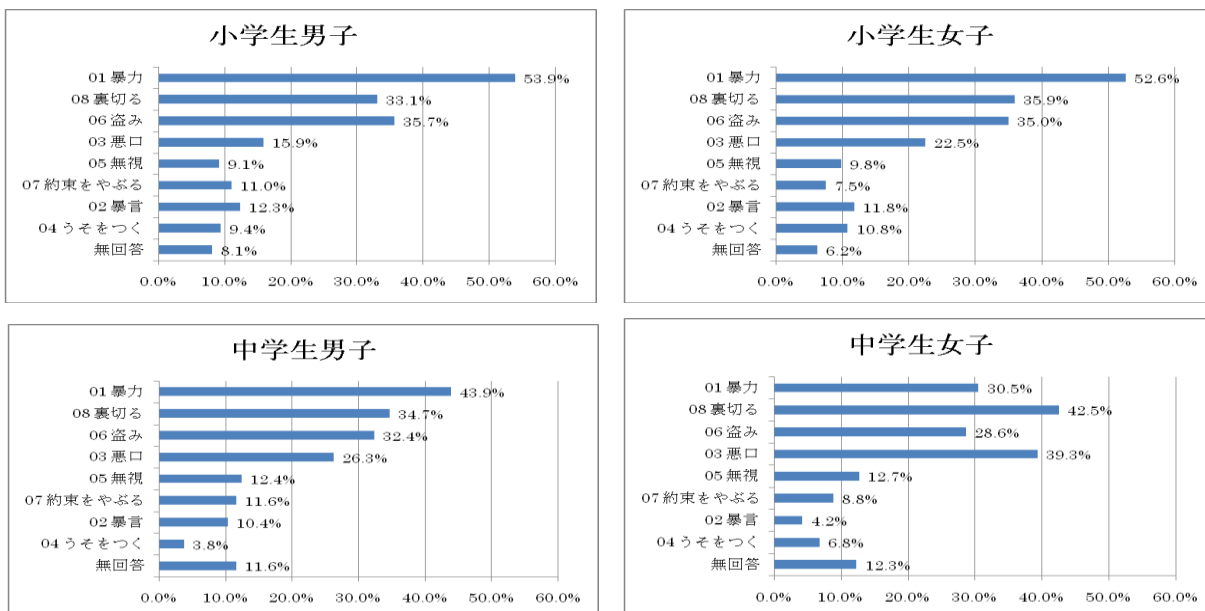
は、小学生男女と中学生男子では、「困っている時に助けてくれる人」、中学生女子では、「何でも言い合える人」である。

問 2 5 友だちがいてよかったと思うのは、どんな時ですか。



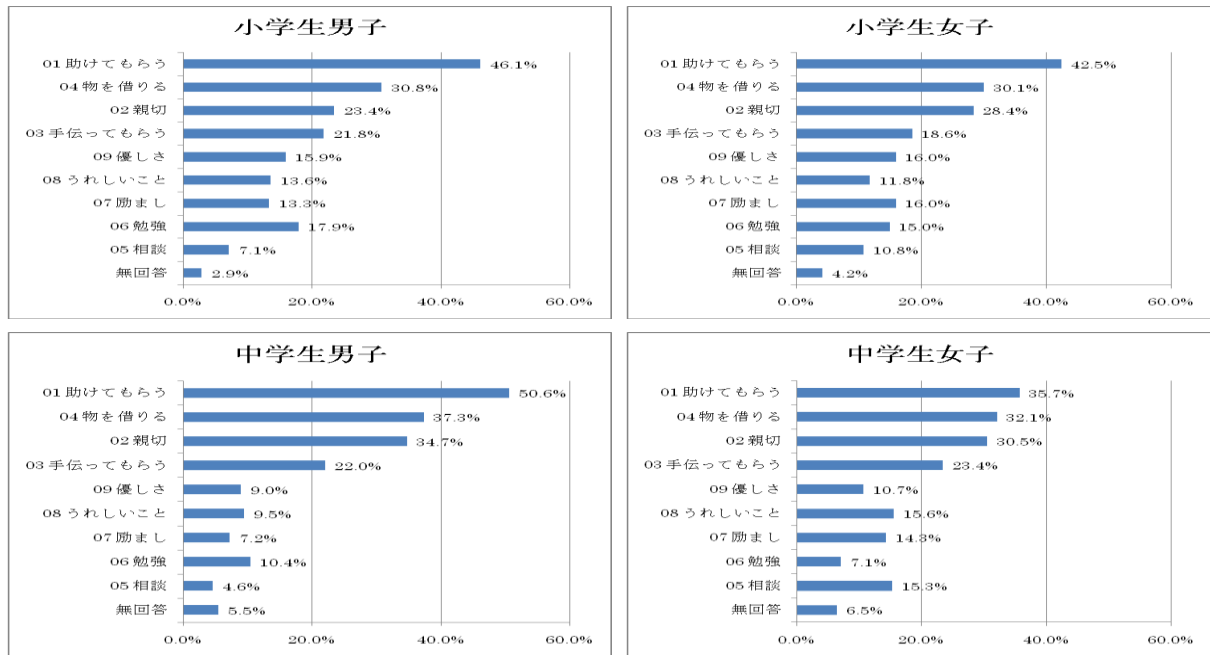
「友だちがいてよかったと思うのはどんな時か」については、小・中学生男女ともに、「いっしょにいて楽しかった時」、「困っている時に助けてくれた時」の回答の割合が高い。その他で回答の割合が高いのは、小学生男子では、「優しくしてくれた時」、中学生男子では、「信頼できた時」、小・中学生女子では、「相談にのってくれた時」である。

問 2 6 あなたが友だちに対して、してはいけないと思うことはどんなことですか。



「友だちに対してしてはいけないこと」については、小学生男女と中学生男子では、「暴力をふるう」の回答の割合が1番高く、次いで「裏切る」「物を盗む」である。中学生女子では、「裏切る」の回答の割合が1番高く、次いで「悪口や陰口を言う」「暴力をふるう」であり、意識の違いが見られる。

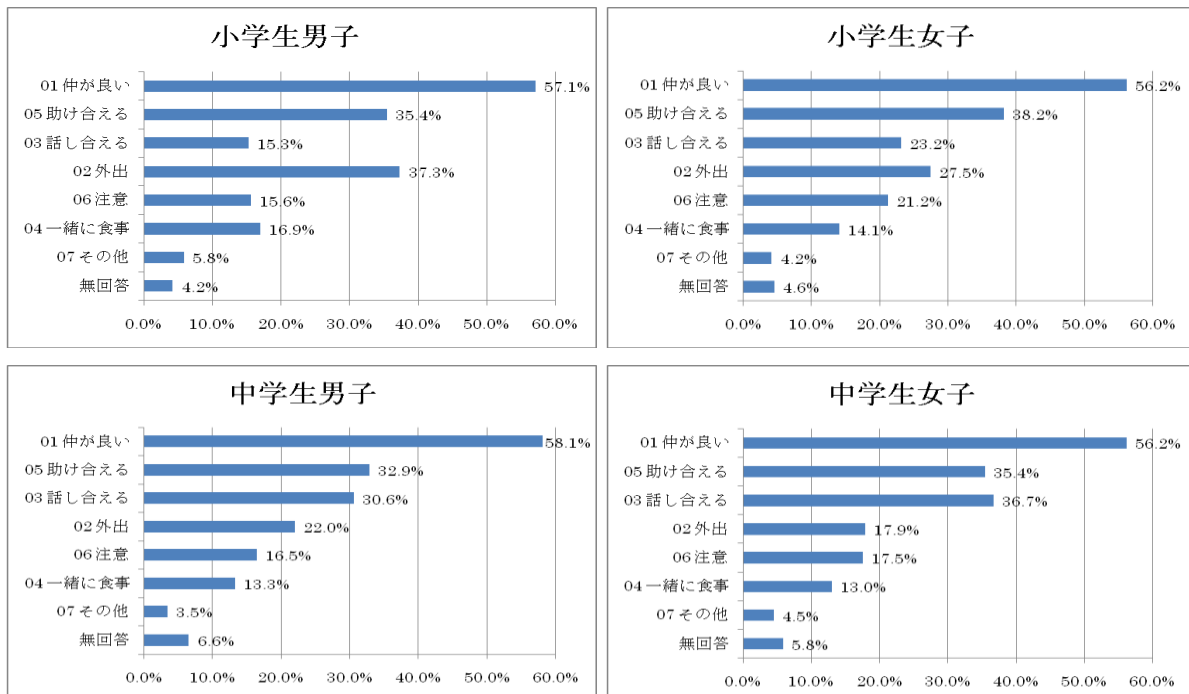
問 2 8 あなたは、どんな時に「ありがとう」と言いますか。



「ありがとうと言う時」については、小・中学生男女ともに「助けてもらった時」「物を借りたり、もらった時」「親切にしてもらった時」「手伝ってもらった時」の順で回答している割合が高い。

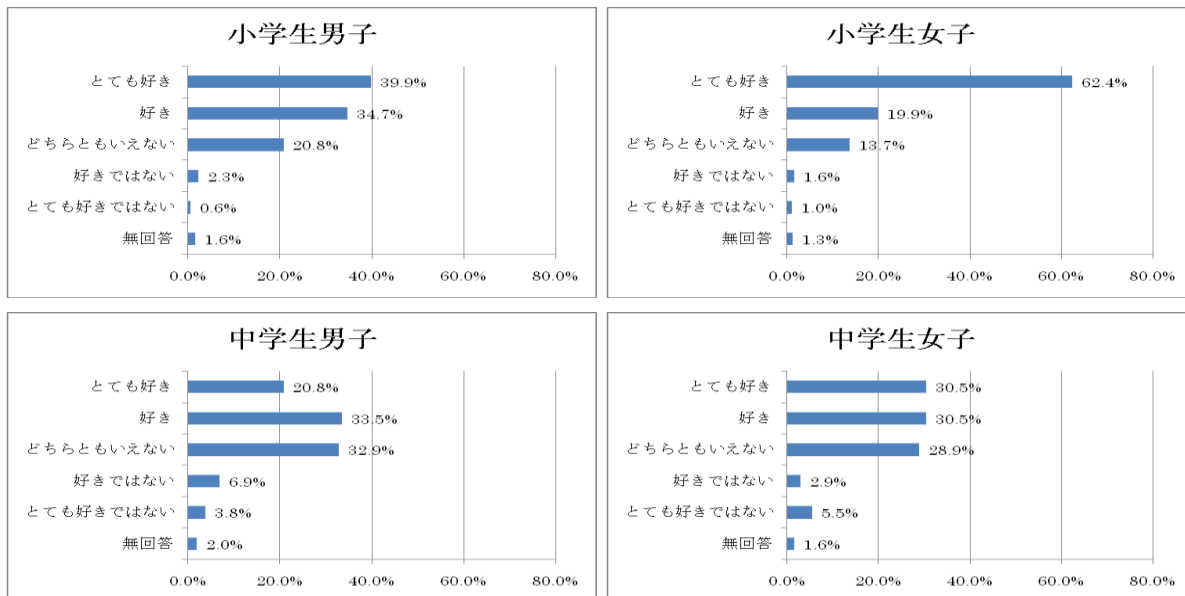
(10) 家族について思うことは

問 2 0 あなたは、どのような家族がよいと思いますか。



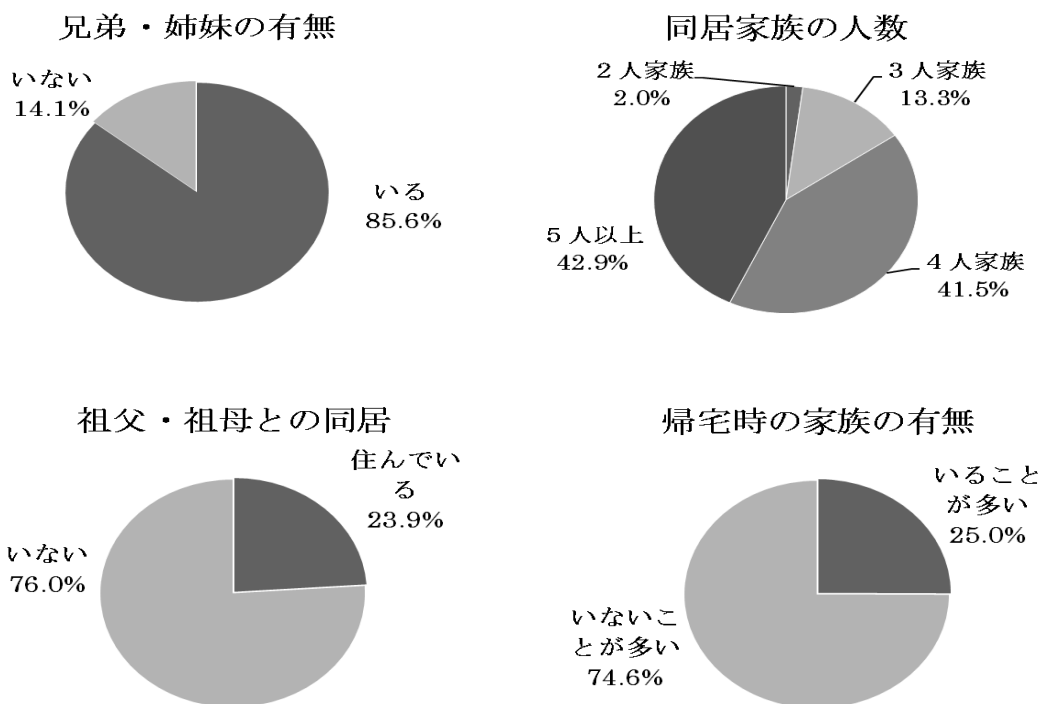
「どのような家族がよいと思うか」については、小・中学生男女ともに、「仲がよい」の割合が1番高く、「助け合える」の割合も高い。その他の割合が高い項目は、小学生男女ともに「一緒に出かける（外出）」が高く、中学生男女ともに「何でも話し合える」が高い。

問 2 1 あなたは、自分の家族についてどう思いますか。



「自分の家族についてどう思うか」については、小学生男女ともに 8 割程度が、中学生男女ともに 6 割程度が「とても好き」「好き」と回答している。中学生になると、「とても好きではない」「好きではない」の割合が、男子では約 4 倍、女子では約 3 倍に増える。

なお、回答してくれた児童・生徒の家庭状況は、次の通りである。



「兄弟・姉妹」については、「いない」が 14.0%で、「いる」は 86.0%である。

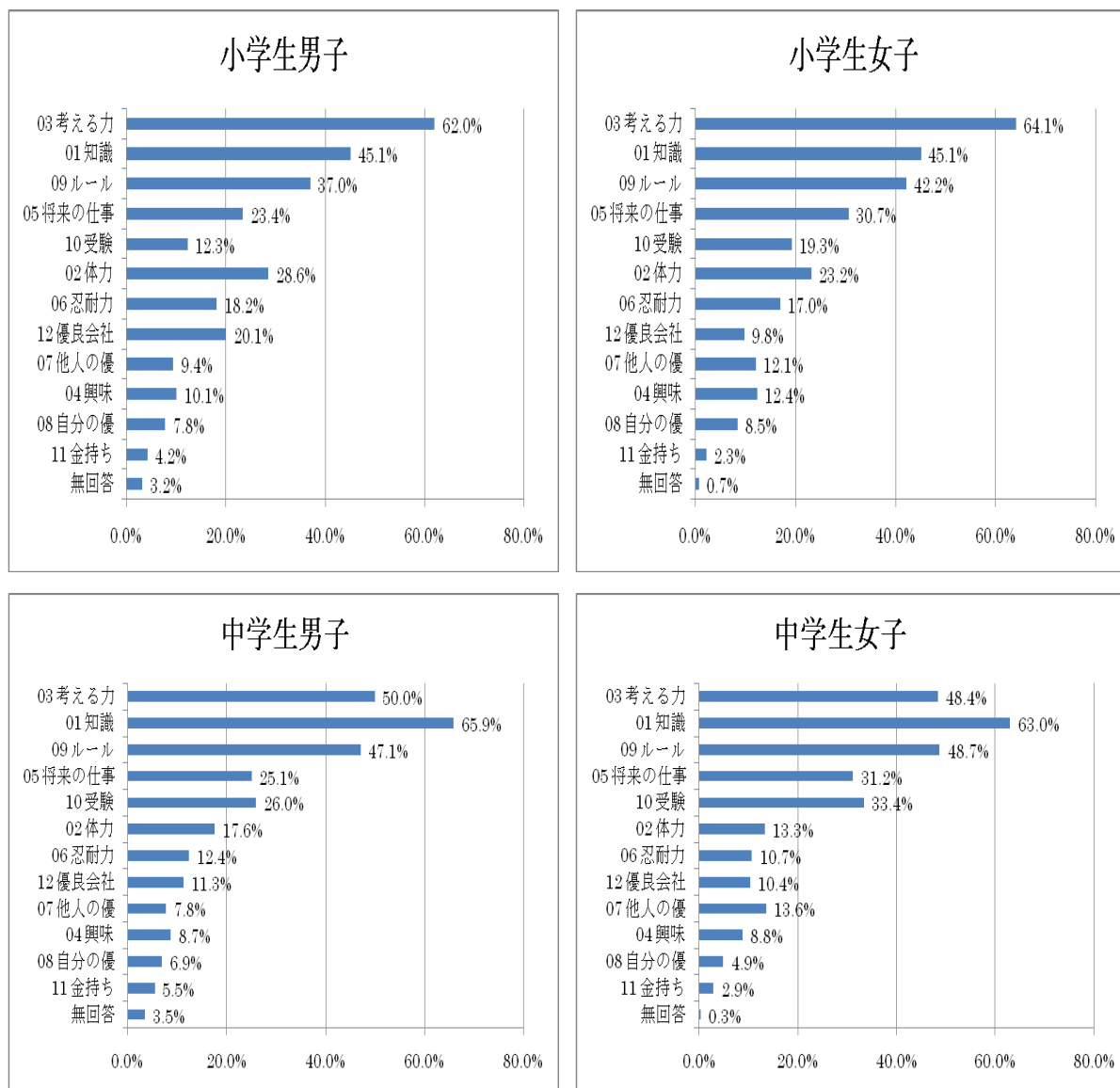
「祖父、祖母と一緒に住んでいるか」について、「いない」は 76.0%である。

「学校から帰宅した時に家族の誰かがいますか」についても、「いないことが多い」が

75.0%で、綾瀬市の児童・生徒の家庭状況は、都市部の一般的な家庭像に相当している。

(11) 学校での勉強や生活はどんなことに役立つか

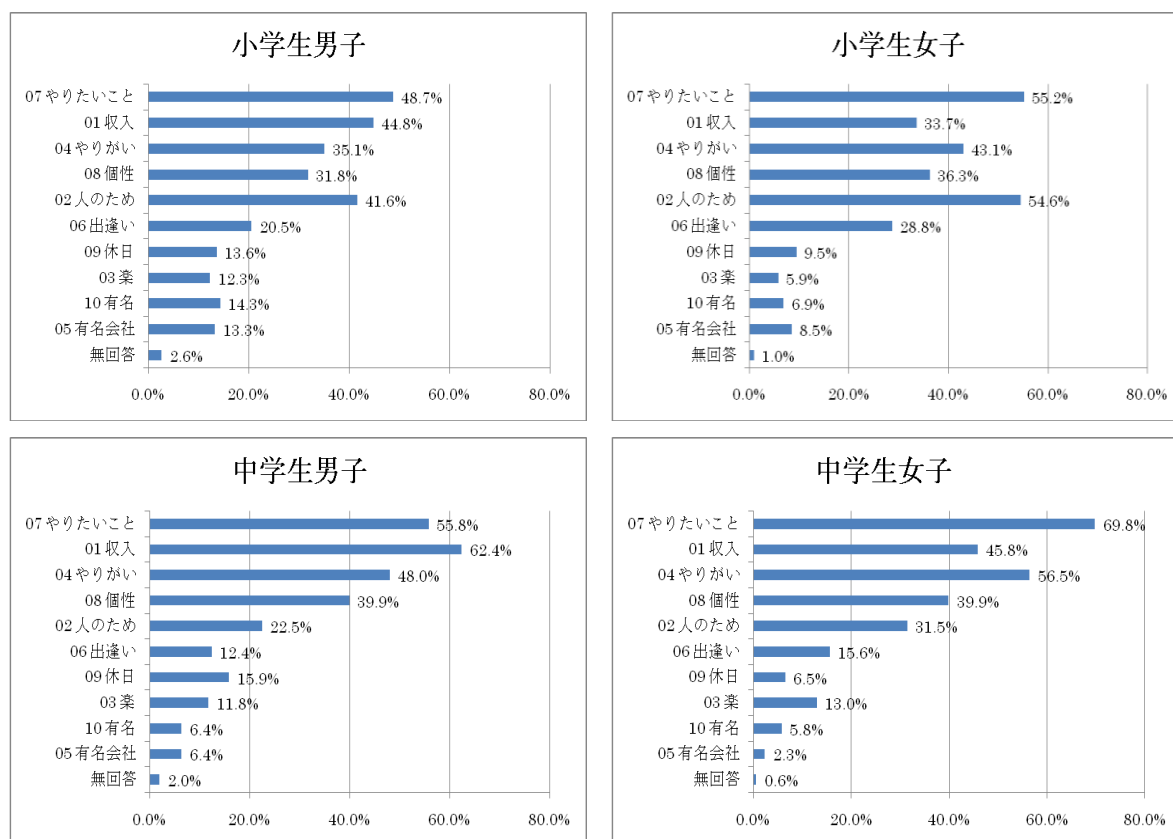
問5 学校での勉強や生活は、どんなことに役立つと思いますか。



「学校での勉強や生活はどんなことに役立つか」については、小学生男女ともに「考える力を伸ばす」、中学生男女ともに「知識を広げる」と回答している割合が1番高い。小・中学生男女ともに上位なのは、「知識を広げる」「考える力を伸ばす」「社会のルールを身につける」で、割合が低いのは、「自分の優れたところを知る」「お金持ちになる」である。

## (12) 職業を選ぶ時の理由は

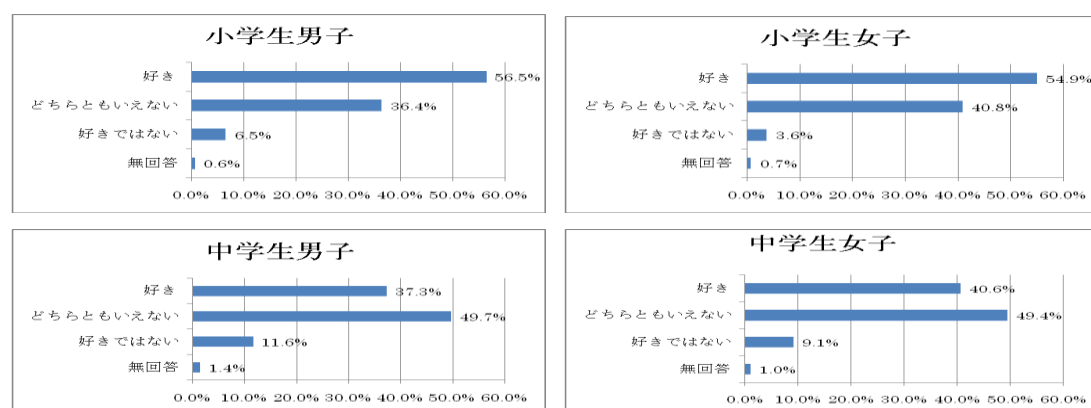
問 1 4 あなたは、職業を選ぶ時にはどのような理由で選ぶと思いますか。



「職業を選ぶ時にどのような理由で選ぶか」については、小学生男女と中学生女子では「自分のやりたいこと」と回答している割合が1番高いが、中学生男子では、「収入が多い」と回答している割合が1番高い。また、小学生男子も「収入が多い」が2番目に高い割合であり、男子は「収入が多い」ことを職業選択の理由として重要視している。

## (13) 綾瀬市について好きと思うか

問 2 3 あなたは、綾瀬市についてどう思いますか



「綾瀬市についてどう思うか」については、小学生男女ともに、「好き」が1番高く5割程度である。中学生男女ともに、「どちらともいえない」が1番高く、「好き」の回答は4割程度である。